

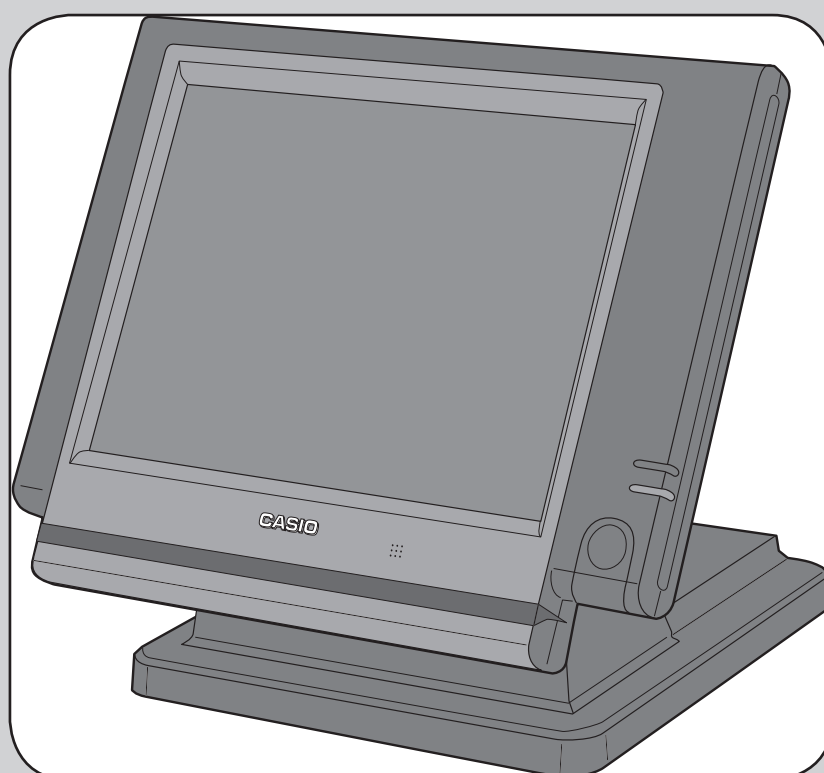
取扱説明書

(保証書別添)

CASIO

カシオ電子レジスタ

QT-6000



このたびは、カシオ電子レジスタをご採用いただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用の前に、本書をひととおりお読みいただき、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

取扱説明書は、お読みになった後も、わかりやすいところに大切に保管してください。

初めてお使いになる場合は、

まず、**設置手順** (14 ページ) と

用語集 (72 ページ) をご覧ください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

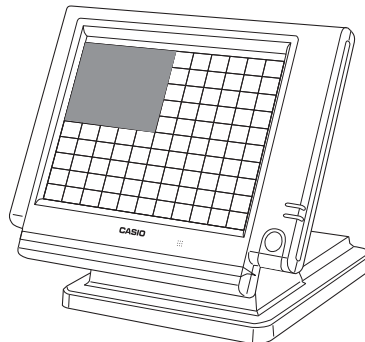
こんなときは

特長

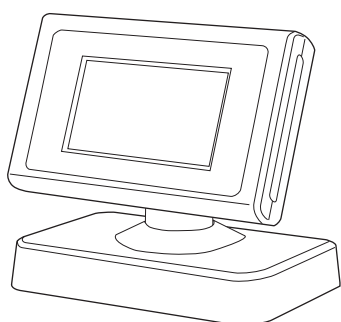
- 一度、日付・時刻をセットすると、日付は自動更新されます。



- タッチスクリーン方式を使用していますので、登録や設定操作が分かりやすくなっています。



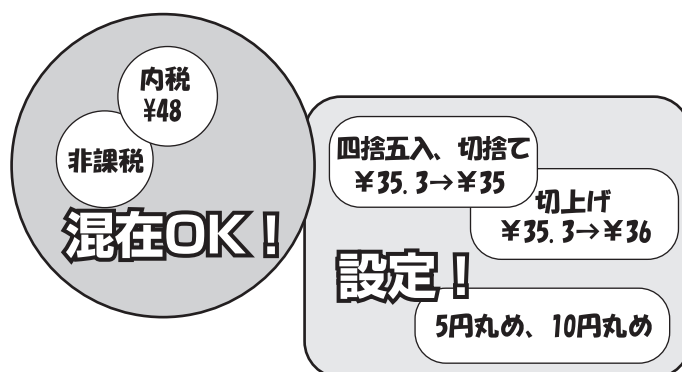
- 別売の「客用表示器」を本機の後ろや別の場所に取り付けることができます。



- 別売の「外部プリンタ」は、レシート発行をしたり、厨房用のキッチンプリンタとして使用できます。



- 消費税の計算は、「内税方式」「非課税方式」に対応しています。内税と非課税が混在した運用も可能です。また、消費税額の円未満の端数処理（四捨五入、切上げ、切捨て）を設定することができます。さらに請求額の端数を切り捨てて請求（5 円丸め、10 円丸め）するといった、さまざまな設定が可能です。



もくじ

ページ

○安全上のご注意	4	ご使用前に
○やりたいことは？	6	
○各部のなまえと働き	8	
○お使いになる前の準備	14	
○レシート／領収書の見方	17	
○基本的な操作	18	使い方
○領収書発行の操作	21	
○操作をまちがえたとき	24	
○返品戻しとレシート発行後の訂正	26	
○閉店後の操作	28	
○各キーの便利な使い方	30	便利な使い方
○売上の点検／精算	54	
○時刻および日付の修正	64	設定の仕方
○設定モードの操作について	65	
○単価などの設定	66	
○商品名やメッセージなどの設定	67	
○文字の入力について	68	
○故障かなと思ったら	70	こんなときは
○仕様	71	
○用語集	72	

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものですので、必ず守ってください。
- ▲ 警告と △ 注意の意味は以下のとおりです。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、 <u>人が死亡または重傷を負うおそれがある</u> 内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、 <u>人が傷害を負ったり、物的損害が発生するおそれがある</u> 内容を示しています。

- 本書中の「絵表示」の意味は以下のとおりです。

	△ 記号は「気をつけるべきこと＝注意」を意味しています。 左の例は「手挟み注意」です。 ▲ は「指ケガ注意」です。
	⊘ 記号は「してはいけないこと＝禁止」を意味しています。 左の例は「分解禁止」です。 ⊘ は「接触禁止」です。 なお、「絵に表わしにくい禁止」は ⊘ で表わします。
	● 記号は「しなければならないこと＝指示」を意味しています。 左の例は「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」です。 なお、「絵に表わしにくい指示」は ● で表わします。

 警告	
電源コードや差し込みプラグについて   ◆ 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたりしないでください。 ◆ 電源コードは、ねじったり、引っばったり、加熱したり、加工したり、上に重い物を乗せたりしないでください。また、電源コードが本機の引き出し（ドドア）の下を通るような配線はしないでください。電源コードが破損して、火災や感電の原因になることがあります。 ◆ <u>濡れた手で差し込みプラグに触れないでください。</u>感電のおそれがあります。	内部に異物や水などを入れないでください   ◆ 本機の開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。また、花瓶の水やコーヒー・ジュースなどの液体を本機の内部にこぼさないでください。火災や感電の原因となることがあります。 ◆ 万一、異物や水などが本機の内部に入った場合は、<u>差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはカシオサービスセンタにご連絡ください。</u>そのまま使用すると、火災や感電の原因となることがあります。
キャビネットは開けないでください  ◆ 本機のキャビネットを開けないでください。内部には電圧の高い部分や鋭くとがった部分がありますので、感電をしたり、ケガをするおそれがあります。 ◆ 本機を改造しないでください。火災や感電の原因となることがあります。	電源・電圧について  ◆ 表示された電源電圧（交流 100 V）以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因となることがあります。
本機を落としたり、破損したときは  ◆ 万一、本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、<u>差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはカシオサービスセンタにご連絡ください。</u>そのまま使用すると、火災や感電の原因となることがあります。	異臭や煙などの異常状態には  ◆ 万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災や感電のおそれがあります。<u>すぐに差し込みプラグをコンセントから抜いてください。</u>そして、お買い上げの販売店またはカシオサービスセンタにご連絡ください。

⚠ 注意

設置場所について



- ◆ ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、ケガの原因となることがあります。
- ◆ 湿気やホコリの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因となることがあります。
- ◆ 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。火災や感電の原因となることがあります。

本機の上には物を置かないでください



- ◆ 本機の上に、花瓶や植木鉢、コップや液体の入った容器、または、金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因となることがあります。
- ◆ 本機の上に重い物を置かないでください。置いた物のバランスが崩れて倒れたり、落下して、ケガの原因となることがあります。

差し込みプラグを抜くときは



- ◆ 差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

移動する場合は



- ◆ 本機の移動は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いて行なってください。電源コードを引っばると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

差し込みプラグはいつもきれいに



- ◆ 差し込みプラグは年一回以上コンセントから抜いてプラグの刃と刃の周辺部分を乾いた布で掃除してください。ほこりがたまると、火災の原因になることがあります。

長期間ご使用にならないときは



- ◆ 連休等で、長期間本機をご使用にならないときは、安全のために差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

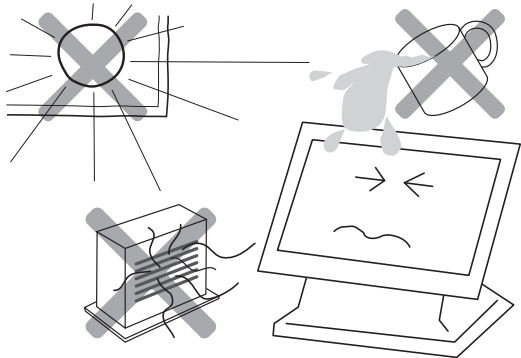
AC アダプタの掃除



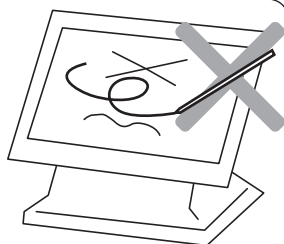
- ◆ AC アダプタのプラグおよびジャックを掃除するときは、洗剤を使用しないでください。

お願い（必ず守ってください）

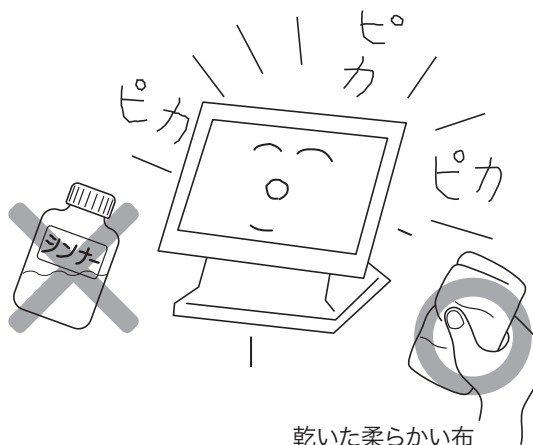
- 温度が高くなる所や、水がかかる所には置かないでください。



- タッチパネルは指で操作してください。ペンなど尖ったもので操作してはいけません。



- 揮発性の液体でレジスタを拭かないでください。



- 個人情報保護について：

お買い上げいただいた電子レジスタには、顧客管理機能を使用することにより個人情報が蓄えられます。個人情報を扱う担当者をモードによって制限したり、レジスタにパスワードを設定することが可能です。個人情報データの取り扱いには、十分ご注意ください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

やりたいことは？

本機でできることを操作の単位で分類しています。

ここから、お客様が行ないたい操作の記載ページを参照することができます。

必要に応じてご利用ください。

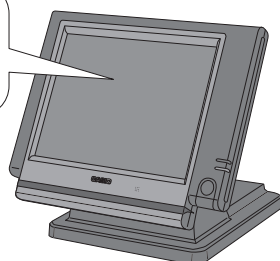
● 日付や時刻を設定したい。



64 ページ

2005年10月30日に設定したい

14時05分に設定したい



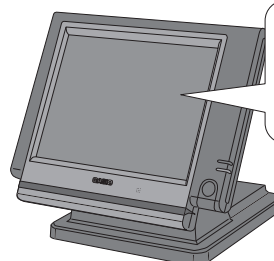
● 商品の返品処理をしたい。



26 ページ

モードは、

戻



● 基本的な操作について知りたい。

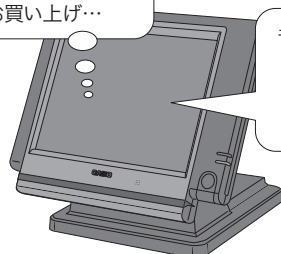


18 ～ 20 ページ

・1品お買い上げ…
・2品以上お買い上げ…

モードは、

登録



● 現時点の売上内容を確認したい。

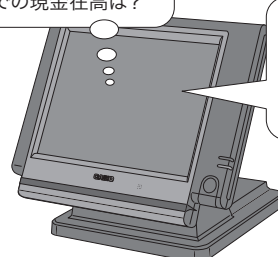


54 ページ

・現時点での売上は？
・現時点での現金在高は？

モードは、

点検



● キー操作をまちがえたので、訂正したい。



24 ページ

クリアーキー

C

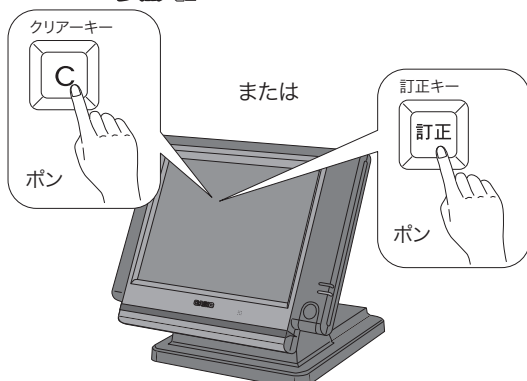
ポン

または

訂正キー

訂正

ポン



● 消費税に関する設定をしたい

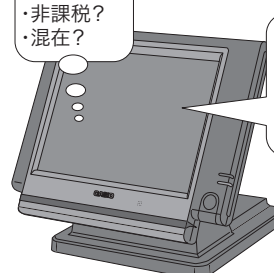


66 ページ

・内税？
・非課税？
・混在？

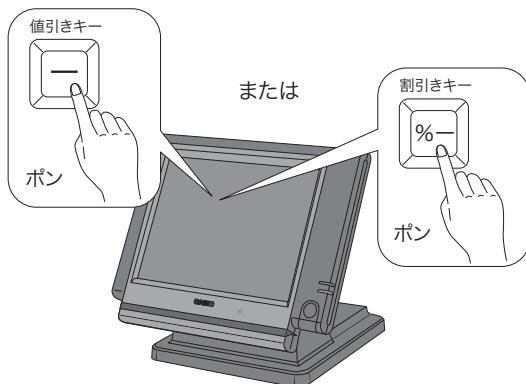
モードは、

設定1



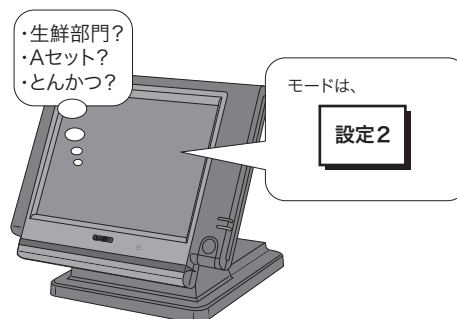
● 値引き・割引をしたい。

参照 40～41 ページ



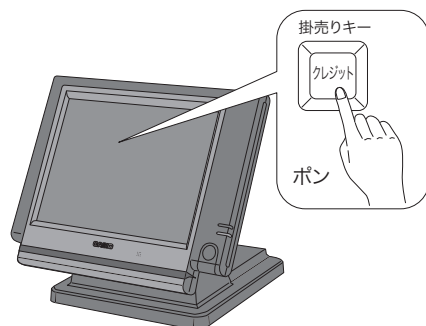
● アイテム (PLU など) に分類名や商品名を設定したい。

参照 67 ページ



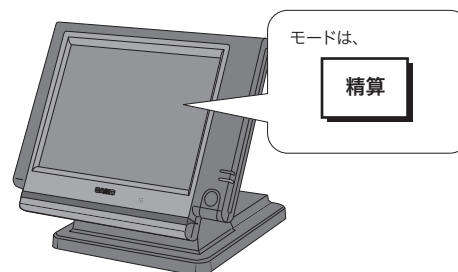
● 商品の売上を掛け売りで処理したい。

参照 44 ページ



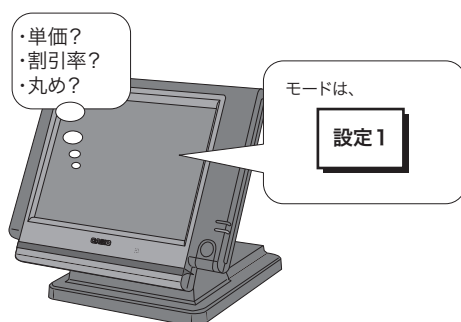
● 閉店後に行なう操作について知りたい。

参照 28 ページ



● 単価・割引率・丸めの設定をしたい。

参照 66 ページ



● トラブルを解決したい。

参照 70 ページ



● レシートにメッセージを設定したい。

参照 67 ページ

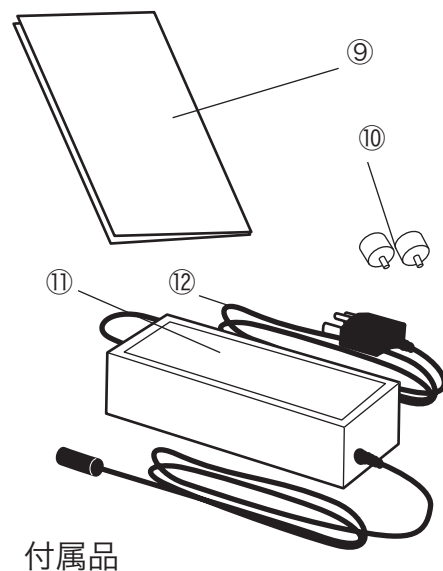
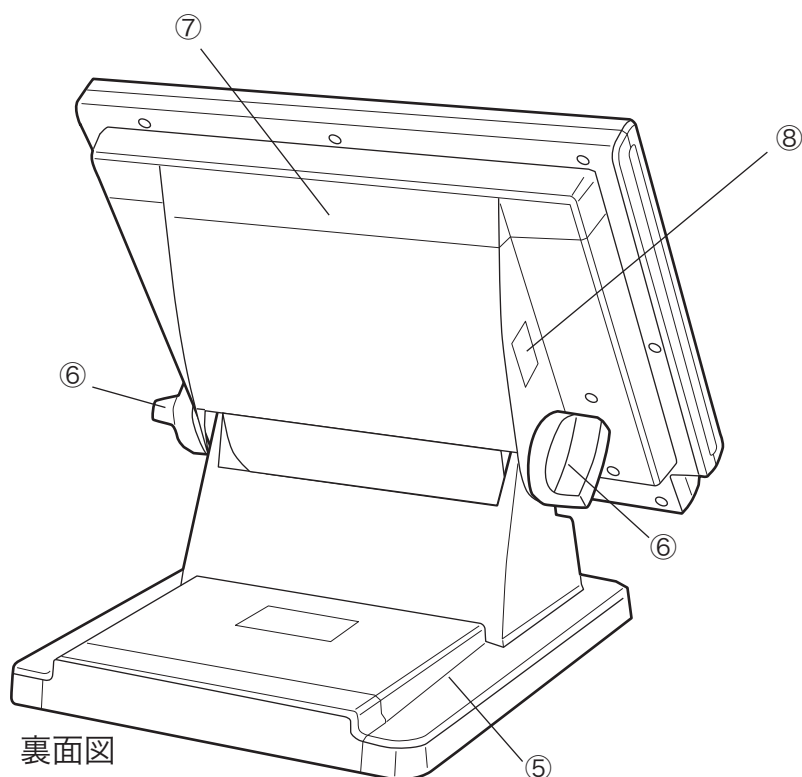
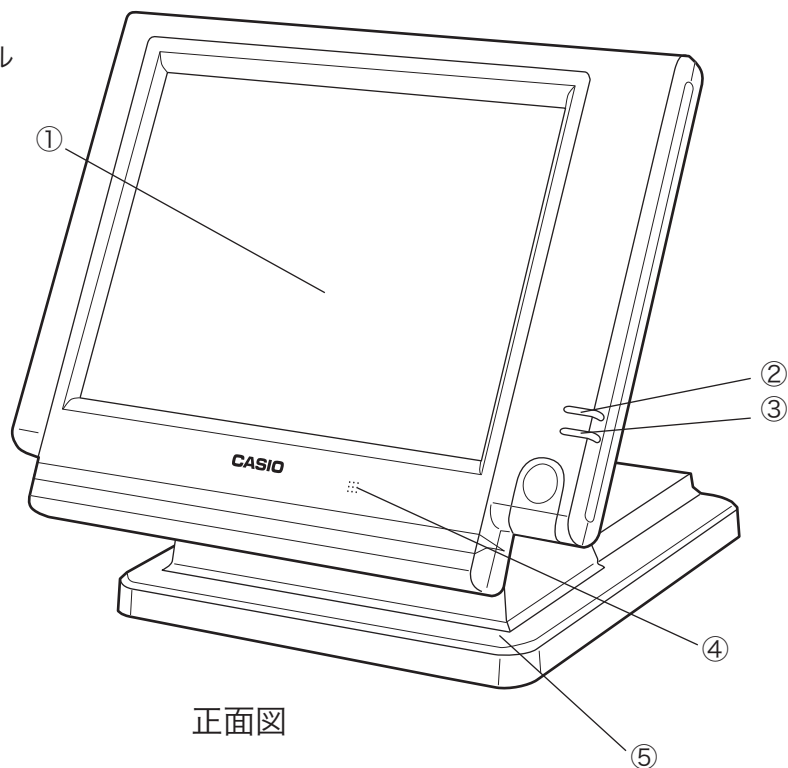
● レシート・領収書の見方を知りたい。

参照 17 ページ

各部のなまえと働き (1 / 3)

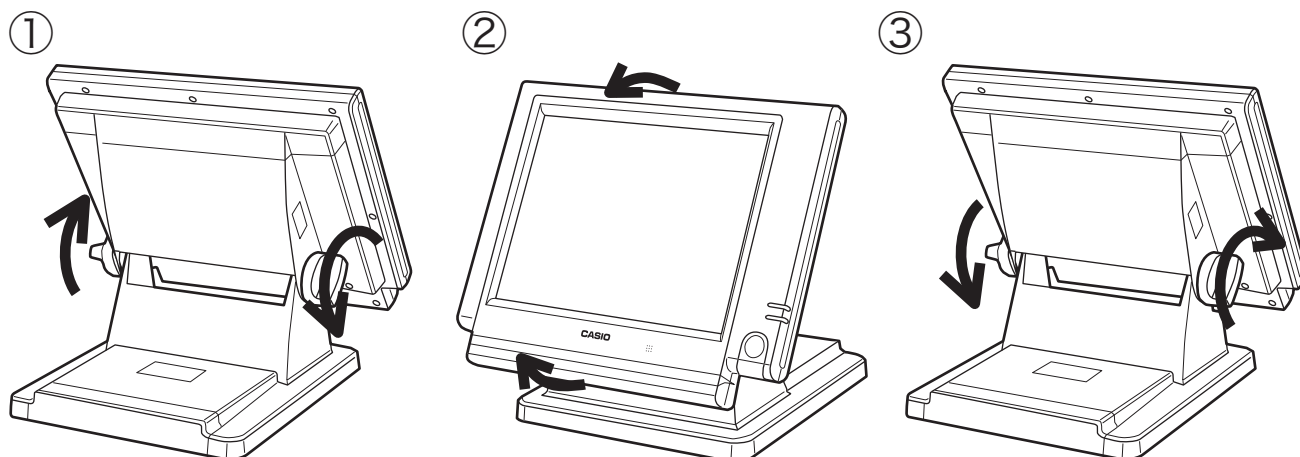
各部のなまえ

- ① 液晶表示およびタッチスクリーンパネル
- ② 電源スイッチ
- ③ パイロットランプ
- ④ 内蔵マイクロフォン
- ⑤ スタンド
- ⑥ ターミナル固定ねじ
- ⑦ CF カードカバー
- ⑧ メイン電源スイッチカバー
- ⑨ ダストカバー
- ⑩ ドロア固定ねじ
- ⑪ 電源アダプタ
- ⑫ 電源コード



液晶表示は、非常に高精度な技術で作られており、99.99% 以上の有効画素がありますが、0.01% 未満の画素欠けや常時点灯するものがありますので、あらかじめご了承ください。

ターミナルのチルト



- ① ターミナル固定ねじを矢印の方向に1回転以上回して緩める。
- ② ターミナル本体を持ち、希望する角度にゆっくりと動かす。
- ③ ターミナル固定ねじを矢印の方向に回してしっかりと締める。

レジスタの電源オン/オフ

レジスタの電源を入れるには、本体向かって右側にある電源スイッチを押します。(本体左側奥にあるメイン電源スイッチが切られていると電源が入りませんので注意してください)

電源を切るときにも、電源オンと同様、電源スイッチを押します。(レジスタが登録中・動作中の場合、スイッチを押しても電源が切れない場合があります)

レジスタを動作させる場合は、レジスタの電源を入れて、モードと担当者を指定する必要があります。

●モードが指定されていない場合



モードの指定

●担当者が指定されていない場合



担当者の指定

ご使用前に

使い方

便利な使い方

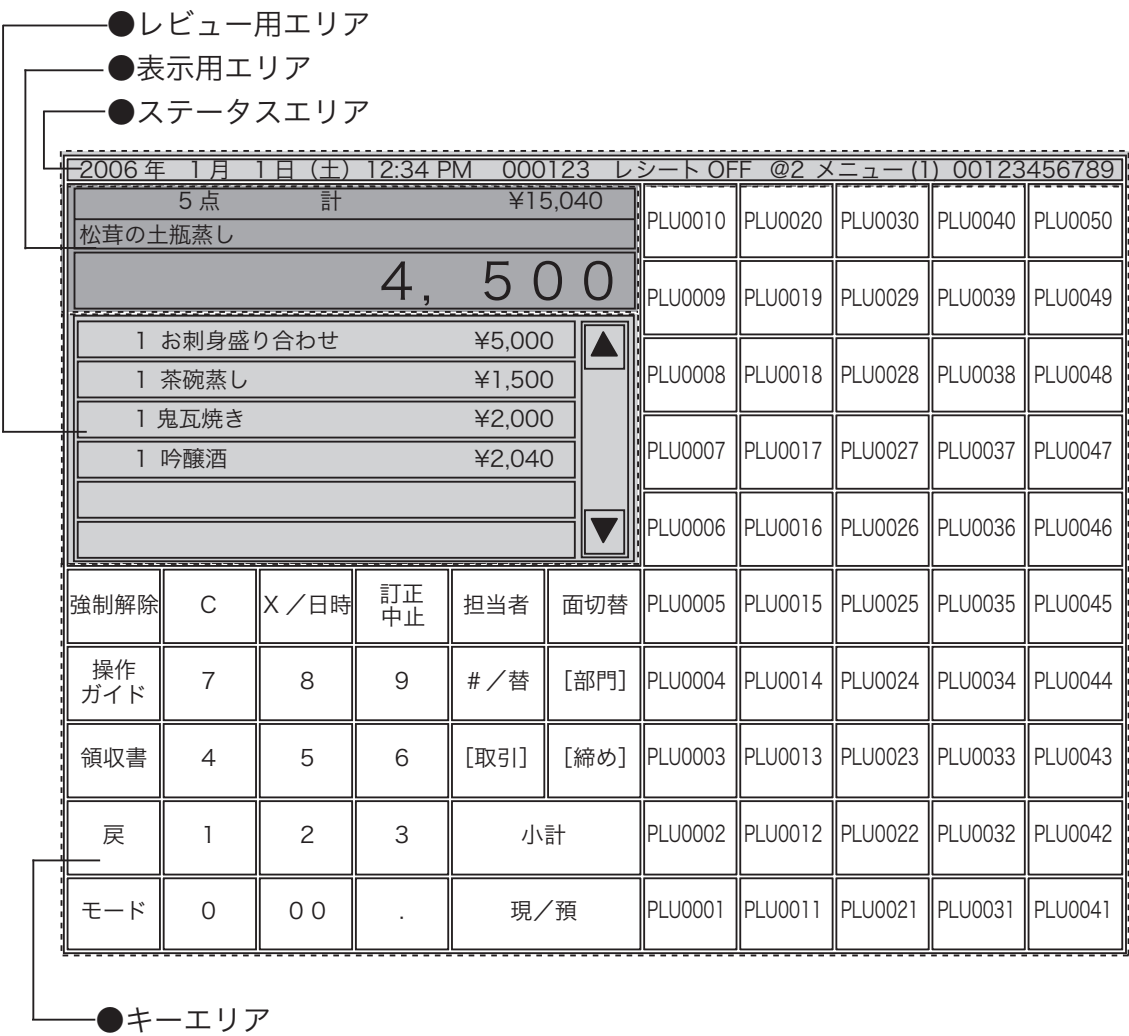
設定の仕方

こんなときは

各部のなまえと働き（2 / 3）

タッチパネル

タッチパネルは大きく分けて、ステータスエリア、表示用エリア、レビュー用エリア、キーエリアの4つに分けられます。



●ステータスエリア：日付／時刻、レジを使っている担当者、面切替情報などを表示します。

2006年 1月 1日 (土) 12:34 PM 000123 レシート OFF @2 メニュー (1) 00123456789
日付 時刻 一連番号 レシート状態 単価面 面切替面 伝票番号

●表示用エリア：置数内容や、最も新しく登録された商品の金額、商品名小計金額、などを表示します。
一番上の行にモード、買い上げ点数、小計金額などを表示し、次の行に最も新しく商品登録された商品の名前を表示します。また、一番下の行には置数や商品登録金額やリピート回数を表示します。

●レビュー用エリア：先に登録された商品を表示します。
(登録された商品を確認したり、指定訂正などに使用します。)

●キーエリア：商品登録などに使用されるキーのためのエリアです。
また、担当者ウィンドウやモードウィンドウ、リストウィンドウなどは、このエリアに広がられます。

- 強制解除** 強制解除キー …………… 2 回続けて押すとエラーを強制的に解除します。
- 操作ガイド** 操作ガイドキー …………… 導入時や、たまに行なう操作や設定を知りたいときに使います。
直接押すとメニュー項目が表示され、知りたいメニュー番号に続いて押せば、その内容が表示されます。
- 領収書** 領収書発行キー …………… 領収書を発行します。
- 戻** 戻しキー …………… 返品戻しのときに押します。
- モード** モード変更キー …………… モードを変更したいときに押します。モードウインドウ（後述）が表示されます。
- C** クリアーキー …………… 数字を入れまちがえたときに押します。
- ×/日時** 乗算／日時キー …………… 乗算登録、または、時刻・日付を表示するときに押します。
- 訂正中止** 訂正／中止キー …………… 直前訂正、指定訂正、または、取引中止のときに押します。
- 担当者** 担当者キー……………レジ担当者を指定するときに押します。
- 面切替** 面切替キー …………… フラット PLU キーの面を切り替えるときに押します。
- #/替** ノンアド / 両替キー… ノンアド印字、または、両替をするときに押します。
- [部門]** 部門リストキー …………… 部門での商品登録を行なうときに押します。（部門リストウインドウが開きます）
- [取引]** 取引リストキー …………… 値引き、割引などの取引キーの登録を行なうときに押します。
（取引リストウインドウが開きます）
- [締め]** 締めリストキー …………… 貸し売り、商品券売りなどの締めキーの登録を行なうときに押します。
（締めリストウインドウが開きます）
- 小計** 小計キー …………… 登録金額の合計（中間合計）を見るときに押します。
- 現/預** 現金売り / 預かり金キー………… 登録の完了（現金での売上）および預かり金のときに押します。
- PLU0001** ～ **PLU0050** フラット PLU キー……………部門キーと同じように、個々の商品を登録するときに押します。
本文中では **1** ～ **50** のようなキートップで示します。
- ▲** , **▼** 上下矢印キー……………レビュー用エリアを上下にスクロールするとき押します。
また、ブザー音量コントロールにも使います。

各部のなまえと働き（3 / 3）

モードの指定

レジスタは「モード」によって動作が変わります。 **モード** キーを押すと、タッチパネル上のモードウインドウが開きます。その中のモードキーを押して指定します。
モードウインドウおよびモードの概略の機能は下記の通りです。

モード		
登録	戻	レジマイナス
設定 1	設定 2	設定 3
設定 4	設定 5	設定 6
設定 11	設定 12	設定 13
設定 16		
点検	精算	
インライン X 集計	インライン Z 集計	
マネージャー	オートプログラム	CF カード

- 「登録」 売上の登録を行ないます
- 「戻」 返品（戻し）を行ないます
- 「レジマイナス」 返品（戻し）を行ないます（登録の逆算）
- 「点検」 売上の点検を行ないます
- 「精算」 売上の精算を行ないます
- 「インライン X 集計」 インライン上の複数のレジの点検を行ないます
- 「インライン Z 集計」 インライン上の複数のレジの精算を行ないます
- 「マネージャー」 マネージャの操作を行ないます
- 「オートプログラム」 設定データの送受信を行ないます
- 「CF カード」 CF カードへ設定データの保存などを行ないます
- 「設定」 お店に合わせたいろいろな設定を行ないます。設定モードは行ないたい設定内容により細かく分かれています。
「設定 1」は単価や乗率などのよく変更するものの設定を、
「設定 2」はレシートや画面に出る文字・メッセージなどの設定を行ないます。その他のモードに付いては代理店などにお尋ねください。

○モードを指定すると、モードウインドウは自動的に閉じます。

注意 上記モードウインドウは一例です。設定などによって表示内容が変わります。



ポイント

本書では、ページの右上にモードの位置を、絵表示で掲載しています。この絵表示は、そのページで説明している操作をするときの、モードの位置を示しています。
右上の例では、モードの位置を「登録」に合わせてから操作する必要があることを意味しています。

担当者の指定

レジスタを操作するときには、担当者を指定する必要があります。（指定しないと動きません）

担当者を指定するには、下記の2種類の方法があります。（設定で選ぶことができます）

1. 担当者ウィンドウを開き、その中の担当者キーを指定する方法

担当者	
担当 -A	担当 -B
担当 -C	担当 -D
担当 -E	担当 -F
担当 -G	担当 -H
担当 -I	担当 -J

① キーを押し、担当者ウィンドウを開きます。

（設定によっては自動的に開く場合もあります）

② 担当者ウィンドウ内の該当担当者キーを押します。

（担当者ウィンドウが複数ある場合は、担当者ウィンドウの下側にある<進む>、<戻る>の各キーを押して該当担当者のある面を指定してください）

③ 担当者を指定すると、担当者ウィンドウは自動的に閉じます。

2. 担当者コードを入力して指定する方法

① あらかじめ設定された担当者コード（暗証番号）を置数して キーを押します。

暗証番号を表示したくない場合は、暗証番号の置数の前に キーを押すと、置数内容が表示されません。

▲注意 上記担当者ウィンドウは一例です。設定などによって表示内容が変わります。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

お使いになる前の準備 (1 / 2)

設置手順

本機を初めてお使いになる場合は、以下の手順に従ってセットしてください。

1

梱包箱の中から機械本体を含む、すべての付属品を取り出します。

2

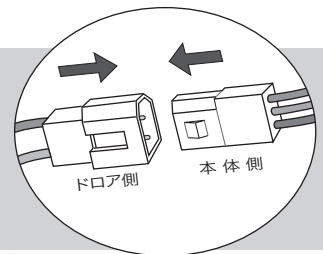
袋の中から付属品を取り出し、全部そろっているか、確認します。



付属品 (8 ページ)

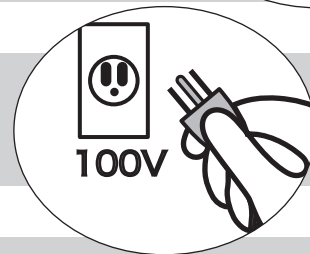
3

必要に応じて、レジスタとほかのレジスタをつないだり、ドロアや外部プリンタと接続します。外部プリンタには、ロールペーパー（印字用ロール紙）を取り付けます。



4

電源アダプタの差し込みプラグを家庭用 100V コンセントに確実に差し込みます。



5

モードキーを押して、モードウインドウを表示し「登録」を押し、登録モードにします。担当者キーを押して、担当者ウインドウを表示し、担当者を指定します。

6

日付と時刻を確認します。もし、違っていたら正しい日付と時刻にセットします。

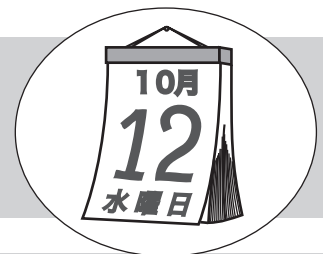
7



時刻や日付の表示 (38 ページ)



日付・時刻をセットする (64 ページ)



必要に応じて、以下の設定をします。



単価・割引率・丸めの設定 (66 ページ)



「課税／非課税の設定」 (66 ページ)



「商品名とメッセージの設定」 (67 ページ)

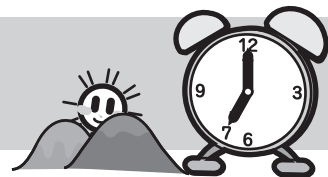
8

これでレジスタが使える状態になります。

一日の仕事の流れ

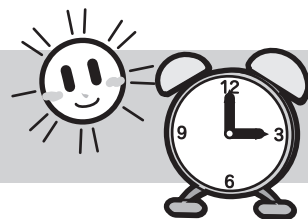
一日の仕事の流れについて、以下に示します。

開店前



- ✓差し込みプラグがコンセントに確実に差し込まれているか。確認します。
- ✓外部プリンタにロールペーパーが充分にあるか、確認します。
参照 **ロールペーパーを交換する** (UP-360 のマニュアルを参照してください)
- ✓日付と時刻を確認します。
参照 **時刻および日付を表示する** (38 ページ)
- ✓釣銭用の小銭をドロアに用意します。
参照 **売上に関係ない現金をドロアに入れる** (39 ページ)

営業中



- ✓商品の売上を登録します。
「基本的な操作」 (18 ページ～)
- ✓必要に応じて、売上の確認をします。
「売上内容の点検」 (54 ページ)

閉店後



- ✓一日の売上を打ち出します。
参照 **一日の売上を打ち出す。** (28 ページ)
- ✓ドロア内のお金を取り出します。
- ✓電源スイッチを押して「OFF」にします。

今日も一日、お疲れ様でした。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

お使いになる前の準備 (2 / 2)

消費税の計算方式

消費税の計算には、次の 2 つの課税方式があります。

① 内税方式

商品金額に消費税 5 %が含まれているものを販売する方式

例：価格 1,000 円

本体価格	952 円
消費税額	48 円
合 計	1,000 円 受取

② 非課税方式

消費税を計算しない（消費税を課税しない）で販売する方式

例：価格 1,000 円

本体価格	1,000 円
消費税額	0 円
合 計	1,000 円 受取



ポイント ・ご購入時は、「①内税方式」に設定されています。また、税額の円未満は「四捨五入」に設定されています。

消費税の設定について

お店の課税方式に合わせて、それぞれ以下のように消費税の設定を行なってください。

- 内税方式のお店は……
このままご使用いただけます。
- 非課税方式のお店は……
- 内税と非課税とが混在するお店は……



設定 1 における簡易設定の課税方式の設定 (66 ページ)



ポイント ・レストランなどの飲食店では、消費税のほかに「奉仕料」の計算が必要となる場合がありますが、その場合は「奉仕料の設定」をおこないます。詳しくは販売店にお尋ねください。

レシート／領収書の見方

- この印字例は QT-6000 に外部プリンタ (UP-360) を接続して印字させたものを示しています。
QT-6000 単独ではレシートや領収書の発行はできませんので注意してください。
- レシート ON/OFF キーを押して「レシート停止」にすることができます。

レシート

お買い上げ票です、まいどありがとうございます カシオ商店 (八王子店) 東京都八王子市石川町〇〇番地 電話 0426-12-3456				店名ロゴ部分
日付/時刻	2006 年 1 月 1 日 (日)	9:23 AM		
レジ担当者	担当 -A	0001	000123	レジ番号/一連番号
			1 名	客数
部門登録	部門 002	25,780		
	部門 001	360		
	部門 001	360		
	部門 001	360		
個数/単価	10 点 @128			
乗算登録	部門 004	1,280		
PLU 登録	PLU0027	880		
PLU 番号	#0027			
値引き	-	-100		
	PLU0073	2,600		
	#0073			
	PLU0095	3,000	非	非課税シンボル
	#0095			
小計	小計	¥34,520		
割引	%- -5%	-1,726 *		オール課税シンボル
買上点数	17 点			
内税対象額	内税対象計	¥29,944		
内税額	内税 5.0%	(¥1,426)		
非課税額	非課税合計	¥3,000		
合計額	合 計	¥32,794		
預かり額	お預り	¥35,000		
釣り銭額	お 釣	¥2,206		

領収書

お買い上げ票です、まいどありがとうございます カシオ商店 (八王子店) 東京都八王子市石川町〇〇番地 電話 0426-12-3456			
領 収 書			
2006 年 1 月 1 日 (日)	領収 No. 000025	領収書	一連番号
	一連 No. 000123	一連 No.	一連番号
領収書宛先	様		
	¥32,794-		
	税抜金額	¥28,518-	
	消費税等	¥1,426-	
但し書き	(但し、 として正に領収いたしました)	印	
領収書用ロゴ	カシオ商店 東京都渋谷区本町〇〇番地 電話 03-1234-5678		
収入印紙 貼付位置	収入 印紙		
	◇印刷面を内側に折って保管してください◇		

注意 本書で紹介しているレシート／領収書の印字例は、イメージしやすいように、見やすく記述しています。
そのため、実物のレシート／領収書と、行間・字間・書体が異なります。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

基本的なレジの操作 (1 / 2)

本書での説明は、「税率 5% の内税方式」の消費税計算（円未満は「四捨五入」）に基づいた操作方法、および、オプションの外部プリンタレシートの印字例を記載しております。

内税方式や非課税方式およびそれらが混在している場合は、操作方法是変わりありませんが、印字される内容は異なりますのでご注意ください。

1 品のお買い上げ

例

単価	数量	商品登録	預かり金
¥1,200	1	PLU0001	¥2,000

手順

1 商品の単価とフラット PLU キーを押します。

1 2 0 0 1

1 点 計	¥1,200	登録累計
PLU0001		登録部門名
	1,200	登録金額

2 小計 キーを押します。

小計

1 点 計	¥1,200	
小計		
	1,200	合計金額

3 預かり金額を入力して 現/預 キーを押します。

2 0 0 0 現/預

お預り	¥2,000	預かり金額
お 釣		
	800	お釣り金額

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 1 日 (日)		9:33 AM
担当 -A	0001	000010
		1 名
PLU0001		1,200
内税対象計		¥1,200
内税	5.0%	(¥57)
合 計		¥ 1,200
お 預 り		¥ 2,000
お 釣		¥ 800

レシート印字例は、ご購入時の標準状態で、担当者キーは「A」を押したときの印字例です。
なお、レシート、領収書やレポート印字例からは店名ロゴ部分を省略しています。

2品以上のお買い上げ

例

単価	数量	商品登録	預かり金
¥300	1	PLU0002	¥2,500
¥800	1	PLU0002	
¥1,000	1	PLU0010	

手順

- 1 商品の数だけ登録を繰り返します。
- 3 0 0 2
- 8 0 0 2
- 1 0 0 0 10
- 2 商品をすべて入力したら 小計 キーを押します。
- 小計
- 3 預かり金額を入力して 現/預 キーを押します。
- 2 5 0 0 現/預

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 1 日 (日)	0001	9:35 AM
担当 -A		000014
		1 名
PLU0002	300	
PLU0002	800	
PLU0010	1,000	
内税対象計		¥2,100
内税 5.0%		(¥100)
合 計		¥ 2,1 0 0
お 預 り		¥ 2, 5 0 0
お 釣		¥ 4 0 0

同じ商品を数多くお買い上げ

例

単価	数量	商品登録	預かり金
¥200	12	PLU0007	¥10,000
¥340	4.6	部門 004	

手順

- 1 商品の数量、 $\times/\text{日時}$ 、単価、部門 (フラット PLU) キーの順に押します。
- 1 2 $\times/\text{日時}$ 2 0 0 7
- 4 . 6 $\times/\text{日時}$ [部門] 3 4 0 4
- 2 商品をすべて入力したら 小計 キーを押します。
- 小計
- 3 預かり金額を入力して 現/預 キーを押します。
- 1 0 0 0 0 現/預

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 1 日 (日)	0001	9:41 AM
担当 -A		000017
		1 名
12 点 @200	2,400	
PLU0007		
4.6 点 @340	1,564	
部門 004		
内税対象計		¥3,964
内税 5.0%		(¥189)
合 計		¥ 3, 9 6 4
お 預 り		¥ 1 0, 0 0 0
お 釣		¥ 6, 0 3 6



乗算登録の「数量」は「0.001 ~ 9999.999」です。
乗算登録は「数量 × 単価」がご購入時の標準状態ですが、「単価 × 数量」とすることもできます。
部門へ登録する場合、[部門] (部門リストキー) を押して部門ウインドウを開き、該当部門キーを押します。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

基本的なレジの操作 (2 / 2)

同じ商品を複数お買い上げ

例

単価	数量	商品登録	預かり金
¥300	3	PLU0002	¥2,000
¥500	2	PLU0014	

手順

印字例 (外部プリンタ使用時)

1 商品の単価とフラットPLUキーを押します。商品の数量だけ、該当キーを押します。

300 2

2

2

300

2 300

3 300

リピート回数

2 商品の単価とフラットPLUキーを押します。
商品の数量だけ、該当キーを押します。

500 14

14

500

2 500

3 小計キーを押します。

小計

1,900

4 預かり金額を入力して 現/預 キーを押します。

2000 現/預

100

2006 年 1 月 1 日 (日)	0001	9:43 AM
担当 -A		000020
		1 名
PLU0002		300
PLU0002		300
PLU0002		300
PLU0014		500
PLU0014		500
内税対象計		¥1,900
内税	5.0%	(¥90)
合 計		¥1,900
お 預 り		¥2,000
お 金 約		¥100

注意 リピート回数は、10 回以上のときは下 1 桁のみの表示となります。

両替を行なう (ドローアを開ける)

ドローアを開けるときの、または両替するときの操作を説明します。

手順

印字例 (外部プリンタ使用時)

1 #/替 を押します。ドローアが開きます。

#/替

2006 年 1 月 1 日 (日)		9:51 AM
担当 -A	0001	000023
# / 替		

ポイント 両替は、登録操作が完了しているときに、数値を入れないで #/替 キーを押します。

領収書発行の操作 (1 / 2)

売上レシートが発行された後に **領収書** キーを押すことにより、領収書を発行できます。
なお、レシートが「停止」の場合でも領収書が発行できます。

領収書（3万円未満）の発行

例

単価	数量	商品登録	預かり金
¥500	10	PLU0004	¥30,000
¥2,000	1	PLU0028	
¥15,000	1	PLU0010	

手順

1 例題に示された商品登録をおこないます。

1 0 **X/日時** 5 0 0 0 4

2 0 0 0 0 28

1 5 0 0 0 0 10

小計

3 0 0 0 0 0 現/預

2 **領収書** キーを押します。

領収書

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 1 日 (日)	10:02 AM
担当 -A	0001 000025 1 名
10 点 @500	
PLU0004	5,000
PLU0028	2,000
PLU0010	15,000
内税対象計	¥22,000
内税 5.0%	(¥1,048)
合 計	¥22,000
お 預 り	¥30,000
お 金 釣	¥8,000

●領収書印字例 (外部プリンタ使用時)

領 収 書	
2006 年 1 月 1 日 (日)	領収 No. 000004 領収書一連番号
	一連 No. 000025 レシート一連番号
お客様名を書き込みます	様
	¥22,000-
但し書きは幾通りかの中から選ぶことができます。もし適切なものがなければ、空白を選んで手書きしてください。	税抜金額 ¥20,952- 消費税等 ¥1,048- 領収額中の税額
	(但し、 として正に領収いたしました)
	領収書用メッセージ (所在地・電話番号など) : 領収書用メッセージ (所在地・電話番号など)
収入印紙貼付欄は印字されません	◇印刷面を内側に折って保管してください◇

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

領収書発行の操作 (2 / 2)

領収書 (3 万円以上) 発行

例

単価	数量	商品登録	預かり金
¥5,550	2	PLU0002	¥60,050
¥2,780	5	PLU0003	
¥1,960	5	PLU0010	
¥11,450	1	PLU0008	
¥1,380	10	PLU0001	

手順

1 例題に示された商品登録をおこないます。

5550

2

2

5

x/日時

2780

3

5

x/日時

1960

10

11450

8

10

x/日時

1380

1

小計

60050

現/預

2

領収書

 キーを押します。

領収書

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 1 日 (日) 10:06 AM
担当 -A 0001 000026
1 名

PLU0002 5,550
PLU0002 5,550
5 点 @2,780
PLU0003 13,900
5 点 @1,960
PLU0010 9,800
PLU0008 11,450
10 点 @1,380
PLU0001 13,800

内税対象計 ¥60,050
内税 5.0% (¥2,860)

合 計 ¥60,050
お 預 り ¥60,050
お 釣 ¥0

●領収書印字例 (外部プリンタ使用時)

領 収 書

2006 年 1 月 1 日 (日) 領収 No. 000005
一連 No. 000026

様

¥60,050-

税抜金額 ¥57,190-
消費税額 ¥2,860-

(但し、
として正に領収いたしました) 印

領収書用メッセージ (所在地・電話番号など)
:
領収書用メッセージ (所在地・電話番号など)

収入
印紙

◇印刷面を内側に折って保管してください◇

 **ポイント** 領収書発行枚数は、収入印紙を貼付したか／貼付しなかったか（収入印紙スペースを印字したか／しなかったか）で分けて集計されます。

金額指定の領収書発行

手順

- 1 領収書の額面金額を入力し  キーを押します。

5000 

●領収書印字例（外部プリンタ使用時）

領 収 書	
2006 年 1 月 1 日 (日)	領収 No. 000006 一連 No. 000027
様	
¥5, 000-	
(但し、 として正に領収いたしました)	「 印 」
領収書用メッセージ（所在地・電話番号など） ：	
領収書用メッセージ（所在地・電話番号など）	
◇印刷面を内側に折って保管してください◇	



ポイント 金額指定の領収書を発行する場合は、登録操作が完了しているときに、金額を入れて  キーを押します。
この場合、税額は印字されません。

領収書発行時のレシート用紙のご注意

- 領収書を発行される場合は、保存性の高い用紙を使用することをお勧めします。
- 感熱紙（サーマル用紙）は、通常紙に比べて吸湿性が劣る傾向があります。このため、収入印紙貼付後や捺印後は、すぐに擦ったりしないでください。
- 感熱紙（サーマル用紙）は、強い光にさらすと、印字文字がうすくなり見えにくくなります。このため、用紙の保管・保存には注意してください。
- お客様にお渡しするときは、「汚れ防止」と「光から遮断」のため、印字面を内側にして2つ折りにしてお渡しください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

キー操作をまちがえたとき

「金額」や「数量」をレジスタに入れるために **1** ～ **9**、**0** および **00** の数字キーを押すことを《置数》と言います。

置数は、レジスタの表示窓に入っているだけで、内部の記憶（メモリ）にはまだ入っていません。また、乗算登録で **×/日時** キーを押したときの数量も記憶には入っていません。

置数のあとに、部門キーなどの命令キーを押すと、そのときの金額が記憶に入ります。

記憶に入る前の数値は **C** キーで、記憶に入ってしまった金額は **訂正中止** キーで消すことができます。

部門・取引キーを押す前の訂正

部門キーを押す前は、すべて **C** キーで訂正できます。

例

下記①～④の登録の途中でのまちがい。

	単価	数量	商品登録	預かり金
①	¥120	1	PLU0001	④ ¥30,000
②	¥200	5	PLU0006	
③	¥105	10	PLU0002	

① 単価を押しまちがえた

③ 乗算で単価をまちがえた

手順

1 **C** キーを押します。

1 2 00 C

2 正しく入力し、フラット PLU キーを押します。

1 2 0 1

② 単価を入れて **×/日時** キーを押してしまった
(数量をまちがえて **×/日時** キーを押してしまった)

手順

1 **C** キーを押します。

2 0 0 ×/日時 C

2 正しく入力し、フラット PLU キーを押します。

5 ×/日時 2 0 0 6

手順

1 **C** キーを押します。

1 0 ×/日時 1 5 0 C

2 正しく入力し、フラット PLU キーを押します。

1 0 ×/日時 1 0 5 2

④ 預かり金額をまちがえた

手順

1 **C** キーを押します。

小計 5 0 0 0 C

2 正しく入力し、**現/預** キーを押します。

小計 3 0 0 0 0 現/預

部門キーを押したあとでの訂正

部門キーを押した直後は、訂正中止 キーで訂正できます。

例

	単価	数量	商品登録	預かり金
①	¥505	1	PLU0009	¥2,000
②	¥230	3	PLU0003	

手順

① 単価をまちがえて 7桁 PLU キーを押してしまった

1 訂正中止 キーを押します。

5 5 0 訂正中止

2 正しく入力し、7桁 PLU キーを押します。

5 0 5 訂正中止

② 乗算で単価をまちがえて 7桁 PLU キーを押してしまった

1 訂正中止 キーを押します。

3 ×/日時 2 2 0 訂正中止

2 正しく入力し、7桁 PLU キーを押します。

3 ×/日時 2 3 0 訂正中止

3 小計 キーを押し、預かり金を入力して 現/預 キーを押します。

小計 2 0 0 0 現/預

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 1 日 (日)	10:35 AM
担当 -A	0001 000037 1 名
PLU0009	505
3 点 @230	
PLU0003	690
内税対象計	¥1,195
内税 5.0%	(¥57)
合 計	¥1,195
お 預 り	¥2,000
お 釣	¥805

※直前訂正は、電子ジャーナルには記録されませんがレシートには印字されません。

登録途中の商品すべてを取り消す

そのレシートをはじめてからやり直すときは、小計 訂正中止 で一括取消を行ないます。

例

単価	数量	商品登録	預かり金
¥350	12	PLU0004	---
¥1,280	1	PLU0003	

手順

1 例に示した登録をします。

1 2 ×/日時 3 5 0 訂正中止 1 2 8 0 訂正中止

2 小計 キーを押してから、訂正中止 キーを押し、はい キーを押します。

小計 訂正中止 はい

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 1 日 (日)	10:41 AM
担当 -A	0001 000040
12 点 @350	
PLU0004	4,200
PLU0010	1,280
取引中止	



取引中止で 小計 キーを押さないと、最終行の訂正（取消）になります。
1 レシートでの登録アイテム数が多くて取引中止ができないことが頻発するようであれば、販売店にご相談ください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

返品戻しとレシート発行後の訂正



現/預 キーを押して、レシートが発行されたあとでまちがいに気づいた場合や、商品の返品があった場合などには《返品戻し処理》を行ないます。

返品戻し処理には、《取引終了後の返品》と、《取引中の返品》の 2 種類があります。

取引終了後の返品

すでに売り上げた（レシート発行を終えた）商品の「返品戻し」は、モードスイッチを「戻」の位置に合わせて、売上登録と同じように操作する《取引終了後の返品》を行ないます。

例

単価	数量	商品登録	預かり金
¥780	2	PLU0015	現金
¥1,280	1	PLU0003	

手順

- 1 戻しモードに合わせます。
- 2 例に示した登録操作を行ないます。

780

15

15

1280

3

小計

現/預
- 3 登録モードに合わせます。

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 1 日 (日)		10:50 AM
担当 -A	戻 0001	000045 1 名
PLU0015	780	
PLU0015	780	
PLU0003	1,280	
内税対象計	¥2,840	
内税 5.0%	(¥135)	
現金	¥ 2, 8 4 0	

戻しモードのしるし
(担当者名、一連番号)
の行に印字されます)

注意 戻しモードでの処理が終わったら、「登録」モードに戻します。

取引中の返品

現在売り上げているの返品処理は、モードスイッチを「登録」のままです。《取引中の返品》を行ないます。

《現/預》キーを押して登録を完了した後でその登録の誤りに気づいた場合は、《取引終了後の返品》を行ないます。

例

単価	数量	商品登録	預かり金
¥720	1	PLU0004	現金
¥1,530	2	PLU0012	
返品処理→¥720	1	PLU0004	

手順

1 例に示した通常の商品登録を行ないます。

7 2 0 4 1 5 3 0 1 2 1 2

2 《戻》キーを押して返品する商品を登録します。

戻

7 2 0 4

3 《小計》キーと《現/預》キーを押します。

小計 現/預

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 1 日 (日)	10:53 AM
担当 -A	0001 00048 1 名
PLU0004	720
PLU0012	1,530
PLU0012	1,530
戻	
PLU0004	-720
内税対象計	¥3,060
内税 5.0%	(¥146)
現金	¥ 3, 0 6 0

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

閉店後の操作

閉店後には、「精算」モードにして、その日の売上の精算を行ないます。

なお、精算を行ないますと、時刻、日付、各種設定内容および精算回数を除いて、印字内容が、印字し終わると同時にクリア（ゴハサン）されます。

※精算に関しては、54 ページ以降にも記載されています。

1 日の売上を打ち出す

手順

日計明細の精算は、「精算」モードにして、現/預 キーを押します。

印字例

2006 年 1 月 1 日 (日)			09:08 PM	日付／曜日／時刻
担当 -A	精算	0001	000245	担当者／モード／マシン番号／一連番号
固定合計器			精算レポート	レポート名
日計	0001011	Z0003		ランク／種別コード／精算回数
2005 年 12 月 31 日～				前回精算日付
総売上	1,059 点	¥524,966	総売上 (個数／金額 ※ 1)	
純売上	179 件	¥560,830	純売上 (件数 (客数) ／金額 ※ 2)	
現金在高		¥123,730	現金在高 ※ 3	
商品券在高		¥66,360	商品券在高	
クレジット在高		¥198,130	信用売在高	
戻モード			3 件	戻モード (件数／金額)
万円	17 枚			万円札登録枚数
サービス		¥719	5 円／ 10 円丸め合計 ★	
取引中止	2 件	¥2,536	取引中止 (件数／金額)	
電卓	18 件		電卓モードでの計算回数	
領収書 印紙	3 件	¥107,930	印紙貼付した領収書 (件数／金額)	
領収書	11 件	¥50,235	印紙貼付しない領収書 (件数／金額)	
内税込額			¥498,747	内税対象額 (税金込み)
内税額	5.0%	¥24,852	内税税率／内消費税額	
消費税合計		¥24,852	税額合計	
非課税合計		¥5,267	非課税額合計	
奉仕料	153 件	¥14,926	奉仕料 (件数／金額)	
.....				
取引			精算レポート	レポート名
日計	0001012	Z0003		ランク／種別コード／精算回数
2005 年 12 月 31 日～				前回精算日付
現金	167 件	¥296,340	現金売上 (件数／金額)	
商品券	9 件	¥66,360	商品券売上 (件数／金額)	
クレジット	8 件	¥198,130	信用売上 (件数／金額)	
入金	3 件	¥27,390	入金 (件数／金額)	
出金	2 件	¥200,000	出金 (件数／金額)	
-	6 点	¥2,350	値引き (件数／金額)	
%-	12 件	¥4,616	割引き (件数／金額)	
戻	12 件	¥9,586	戻キー (件数／金額)	
直前訂正	8 件	¥6,251	直前訂正 (件数／金額)	
シート	8 件		後シート件数	
# / 替	12 件		両替件数	
領収書発行	14 件	¥158,165	領収書発行 (件数／金額)	
強制解除	2 件	¥3,590	強制解除 (件数／金額)	
.....				

★印の項目は、ご購入時の標準状態では印字されません。

※集計数値が “ 0 ” の部門および担当者は、設定によりその項目の印字をスキップでき（飛ばせ）ます。

各項目間の関係式

● 「日計明細」の精算（または点検）をはじめ、本機の点検／精算（56 ページ以降）で印字される各項目間には以下の関係式が成り立っています。

- ※ 1
総 売 上 = 部門合計 + 部門リンクしていない PLU 合計：個数、金額とも
- ※ 2
純 売 上 = 現金売上額 + 商品券売上 + 信用売上（+ 貸売上）
= 総売上 - 割引き + 割増し - 値引き + 奉仕料 - 5 円 / 10 円丸め合計
（= お客様の支払い額の総合計）
- ※ 3
現金在高 = 現金売上 + 入金合計 - 出金合計（券売り、信売りでお釣りがない場合）
= 総売上 - 割引き + 割増し - 値引き
= 内税対象額 + 非課税額合計

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

部門		精算レポート	レポート名
日計	0001015	Z0003	ランク／種別コード／精算回数
2005 年 12 月 31 日～			前回精算日付
部門 001			商品部門名称
客数		48 名	客数
個数	7.59%	73 点	売上構成比／個数
金額	9.55%	¥43,919	売上構成比／金額
部門 002			
客数		56 名	
個数	12.38%	119 点	
金額	12.52%	¥57,568	
部門 003			
客数		54 名	
個数	21.22%	204 点	
金額	19.98%	¥91,826	
部門 008			
客数		57 名	
個数	8.63%	83 点	
金額	9.41%	¥43,254	
合計			合計欄
個数		961 点	個数合計
金額		¥459,486	金額合計
.....			
担当者		精算レポート	レポート名
日計	0001017	Z0003	ランク／種別コード／精算回数
2005 年 12 月 31 日～			前回精算日付
担当 -A			担当者名称
総売上	353 点	¥49,342	総売上（個数／金額）
純売上	12 件	¥50,620	純売上（件数／金額）
現金在高		¥35,620	現金在高
商品券在高		¥15,000	商品券在高
担当 -C			
総売上	16 点	¥7,416	
純売上	3 件	¥7,470	
現金在高		¥7,470	
担当 -D			
総売上	690 点	¥468,208	
純売上	164 件	¥484,050	
現金在高		¥61,950	
商品券在高		¥51,360	
クレジット在高		¥198,130	
.....			

部門キーの便利な使い方

本機には、便利な機能が豊富に備えられています。
ここでは、機能ごとにその使い方を説明します。

**注意**

機能によっては《あらかじめ設定》しなければならないものもありますので、その場合は設定ページをご覧ください。
また、印字例も設定内容によっては記載の例とちがうこともあります。

通常、商品は単品あるいは小分類として使われているフラット PLU キーを使って登録されますが、フラット PLU に分類できない、あるいは中分類として登録したい商品は、部門キーを使って登録することが可能です。本機のお買い上げ後の状態では、キーボード上に部門キーは配置されていません。もし部門キーを使って登録するのであれば、キーボード上の **[部門]**（部門リスト）キーを使うか、部門キーを配置してお使いください。

単価設定商品の登録

例

単価	数量	商品登録	預かり金
¥1,200	1	部門 2	¥5,000
¥800（キーに設定済み）	1	部門 2	
¥600	1	PLU0015	
¥500（キーに設定済み）	4	PLU0015	

手順

1 部門ウィンドウを開き、部門キーを押します。入力された単価を使用します。

[部門] **1200** **2**

2 単価を入力して部門キーを押します。設定単価が呼び出されます。

[部門] **2**

3 同様に単価プリセットしたフラット PLU キーも使用できます。

600 **15**

4 **X/日時** **15**

4 レシートを発行します。

小計 **5000** **現/預**

印字例 （外部プリンタ使用時）

2006 年 1 月 1 日 (日)	11:08 AM
担当 -A	登録 0001 000059
部門 002	1,200
部門 002	800
PLU0015	600
#0015	
4 点 @500	
PLU0015	2,000
#0015	
内税対象額	¥4,600
内税額 5.0%	(¥219)
合 計	¥ 4, 6 0 0
お 預 り	¥ 5, 0 0 0
お 金 釣	¥ 4 0 0

 **ポイント** 部門キーやフラット PLU キーに単価が設定されていても、登録の際に新たな単価を入れれば、その単価で登録されます。
この場合、設定されている単価は消えません。

 **参照** 部門キーへの単価設定の仕方 → 66 ページ
フラット PLU キーへの単価設定の仕方 → 66 ページ

単価 × 数量で登録する

ご購入状態（標準仕様）での乗算登録は「数量」×「単価」の計算順ですが、これを「単価」×「数量」の計算順にすることができます。

例

単価	数量	商品登録	預かり金
¥380	8	部門 8	¥10,000
¥160	5	部門 6	
¥500（キーに設定済み）	10	部門 5	

手順

印字例（外部プリンタ使用時）

- 1 単価を入力し、 $\times/\text{日時}$ キーを押し、数量を入力して部門キーを押します。

3 8 0 $\times/\text{日時}$ [部門] 8 8

1 6 0 $\times/\text{日時}$ [部門] 5 6

- 2 設定単価を使用する場合は、単価入力を飛ばすことができます。

$\times/\text{日時}$ [部門] 1 0 5

- 3 同レシートを発行します。

小計

1 0 0 0 0 現/預

```

2006 年 1 月 1 日 (日)      11:09 AM
担当 -A      登録      0001      000060

      8 点      @380
部門 008      3,040
      5 点      @160
部門 006      800
      10 点     @500
部門 006      5,000

内税対象額      ¥8,840
内税額          5.0%      (¥421)

合  計      ¥ 8, 8 4 0
お 預 り      ¥ 1 0, 0 0 0
お  釣      ¥ 1, 1 6 0

```

注意 「単価」×「数量」での登録は、乗算の計算順序をこの方式に設定することにより使える機能で、部門キーを使った登録の場合に使用できます。（ワット PLU キーではこの操作はできません）
この設定を行なうと、「PLU の乗算登録」、「スキャニング PLU の乗算登録」と、「時刻・日付の表示」ができなくなります。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

PLU の使い方

フラット PLU キーと PLU

通常、商品の登録は《商品単価を入れてフラット PLU キーを押す》ですが、キー数の制限がありますので、すべての商品をフラット PLU キーに当てはめることはできません。

そのため、フラット PLU キーに当てはめられない商品は、その商品をコードで指定できる PLU に設定しておくことが可能です。PLU とは、あらかじめ決められた商品番号（PLU 番号）ごとに「商品単価」と「商品名」を覚えさせておき、その番号を指定するだけで商品登録を行なうことができるものです。PLU に登録されると、その金額と個数がその PLU に集計されていきますので、PLU ごとの売上状況をつかむことができます。

PLU はお買い上げの状態で 1,000 個あります。

なお、本機では、1,000 個の PLU の内、001 ～ 750 をフラット PLU キーとしてあらかじめキー上に設定しています。（051 ～ 750 までのフラット PLU の指定には「面切替」キーが必要です。

注意 PLU 登録では、事前に商品単価と商品名を各 PLU に設定しておく必要があります。
[PLU] キーは、標準ではキーボード上にありませんので、フラット PLU キー上に設定された数以上の PLU を使用する場合は設定してください。（詳しくは販売店にお尋ねください）

参照  PLU への単価設定の仕方 → 66 ページ
PLU への商品名の設定の仕方 → 67 ページ

品番 PLU 機能について

PLU のもう一つの便利な機能が「品番 PLU」です。この機能は、同じ商品でありながら「違う単価」で販売しなければならないときに有効で、使用するキーとして、[PLU] キーのほかに [金額] キーが必要になります。

PLU の中の任意の PLU に「品番 PLU」を設定しておくことができます。この設定がしてある PLU は、番号を入れて [PLU] キーを押し、その後に単価を入れて [金額] キーを押してはじめて登録が行なわれます。（単価を入れずに直接 [金額] キーを押せば、設定されている単価で登録できます）

注意 品番 PLU 機能が必要な場合は、事前に PLU に設定してください。
[金額] キーは、標準ではキーボード上にありませんので、品番 PLU が必要な場合は設定してください。（詳しくは販売店にお尋ねください）

PLU に単価設定してある商品のお買い上げ

例

単価	数量	PLU No.	預かり金
¥2,000	1	200	¥10,000
¥150	12	150	
¥1,200	2	109	

手順

印字例 (外部プリンタ使用時)

- 1 PLU 番号を入力し **[PLU]** キーを押します。
設定単価を呼び出します。

200 **[PLU]**

2,000

- 2 個数を入力して乗算登録を行ないます。

12 **[x/日時]** 150 **[PLU]**

1,800

- 3 リピート登録を行ないます。

109 **[PLU]** **[PLU]**

2 1,200

—— リピート回数

- 4 レシートを発行します。

小計 万円 現/預

3,800

2006 年 1 月 1 日 (日) 11:25 AM
担当 -A 0001 000067 1 名

PLU0200 12 点 @150 2,000
PLU0150 1,800
PLU0109 1,200
PLU0109 1,200

内税対象計 ¥6,200
内税 5.0% (¥295)

合 計 ¥6,200
お 預 り ¥10,000
お 釣 ¥3,800

品番 PLU を使って登録する

例

単価	数量	PLU No.	預かり金
¥850	2	303	¥4,000
¥98	9	28	
¥480 (単価設定済み)	1	232	

手順

印字例 (外部プリンタ使用時)

- 1 品番を入力し **[PLU]** キー、単価 **[金額]** キーを押します。

303 **[PLU]** 850 **[金額]**

- 2 リピート登録を行ないます。

[金額]

- 3 個数を入力して乗算登録を行ないます。

9 **[x/日時]** 28 **[PLU]** 98 **[金額]**

- 4 設定単価を使う場合は単価を入力しないで **[金額]** キーを押します。

232 **[PLU]** **[金額]**

- 5 レシートを発行します。

小計 4000 現/預

2006 年 1 月 1 日 (日) 11:27 AM
担当 -A 0001 000069 1 名

PLU0303 850
PLU0303 850
9 点 @98
PLU0028 882
PLU0232 480

内税対象計 ¥3,062
内税 5.0% (¥146)

合 計 ¥3,062
お 預 り ¥4,000
お 釣 ¥938

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

スキャンニング PLU の使い方

スキャンニング PLU について

本機には通常の PLU の他に、バーコードを覚えさせられるスキャンニング PLU も用意されています。
このスキャンニング PLU は、別売のスキャナーでバーコードを読み取るか、キーボードからバーコードの数字を入れて **[OBR]** キーを押すことで登録できます。（**[OBR]** キーをキーボード上に設定する必要があります）

扱うことのできるバーコードの種類は、JAN-13/EAN-13 PLU タイプ、JAN-8/EAN-8 PLU タイプ、UPC-A/UPC-E PLU タイプ、JAN-13/JAN-8 Non PLU タイプ、雑誌コード、書籍コード等のバーコードを扱うことができます。

スキャンニング PLU はお買い上げの状態では 40,000 個あります。



ポイント お買い上げの状態では、スキャンニング PLU のバーコード数値は、登録中はレシートには印字しません。点検・精算では、レシートにもバーコード数値を印字します。

スキャンニング PLU の自動学習機能

スキャンニング PLU は、あらかじめ設定する必要はなく、商品を登録すればそのバーコードの数値と単価が自動的に設定される《自動学習》の機能を備えています。

登録中にスキャンニング PLU を登録した場合、そのバーコード数値が以前に自動学習等で設定されていればそのまま登録されますが、新しい数値であった場合は、単価を入れてその商品の部門キーを押せば売上登録がされるとともに、自動学習が行なわれて新規にそのバーコード数値と単価が設定されます。

なお、スキャンニング PLU は、その容量を有効に活用するために、一定期間（設定によって決まります）売上登録や設定変更がない PLU を、「スキャンニング PLU 未稼動」の「精算」を行なうことで、削除することができます。



参照 **[OBR]** キーなど、お店に必要なキーの設定、スキャンニングに必要な機材／設定については販売店にお尋ねください。



ポイント 設定されているスキャンニング PLU の単価を変更することもできます。
スキャンニング PLU の単価の変更 → 66 ページ

スキャンング PLU 商品のお買い上げ（新規登録の商品）

例

単価	数量	登録商品／部門番号	預かり金
¥570	1	商品 A（未設定、部門 07）	¥5,000
¥760	4	商品 B（未設定、部門 03）	

手順

印字例（外部プリンタ使用時）

- 商品 A のバーコードをスキャンングします。
（ガイダンスが表示されますので、それに従って操作します）

- 単価を入れて部門キーを押します。

[部門] **5 7 0** **7**

- 商品 B の数量を入れ **X/日時** キーを押してスキャンングします。

4 **X/日時**（スキャンング）

- 単価を入れて部門キーを押します。

[部門] **7 6 0** **3**

- レシートを発行します。

小計 **5 0 0 0** **現/預**

2006 年 1 月 1 日 (日)	11:32 AM
担当 -A	0001 000071 1 名
部門 007	570
4 点 @760	
部門 003	3,040
内税対象額	¥3,610
内税額 5.0%	(¥172)
合 計	¥ 3, 6 1 0
お 預 り	¥ 5, 0 0 0
お 金 釣	¥ 1, 3 9 0

スキャンング PLU 商品のお買い上げ（設定済みの商品）

例

単価	数量	登録商品／部門番号	預かり金
¥760	2	商品 B（設定済み、部門 03）	¥4,000
¥850	2	商品 C（設定済み、部門 06） コード：4905360102547	

手順

印字例（外部プリンタ使用時）

- 商品 B の数量を入れ **X/日時** キーを押してスキャンングします。

2 **X/日時**（スキャンング）

- バーコードを入力し **OBR** キーを押します。

4 9 0 5 3 6 0 1 0 2 5 4 7 **OBR**

- OBR** キーを押すとリピート登録になります。

OBR

- レシートを発行します。

小計 **4 0 0 0** **現/預**

2006 年 1 月 1 日 (日)	11:34 AM
担当 -A	0001 000072 1 名
2 点 @760	
部門 003	1,520
部門 006	850
部門 006	850
内税対象額	¥3,220
内税額 5.0%	(¥153)
合 計	¥ 3, 2 2 0
お 預 り	¥ 4, 0 0 0
お 金 釣	¥ 7 8 0

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

不加算印字の使い方

伝票番号や商品コードを印字する

集計に関係ない数値（伝票番号、商品コード、お客様番号、クレジット番号など）を印字する場合は、その数値（最大 16 桁）を入れたあとで **#/替** キーを押します。これを《不加算印字》と言います。

例

お客様番号 **〈1001〉** に、下記の商品売る

単価	数量	商品登録	預かり金
¥1,230	1	PLU0003	¥20,000
¥3,500	1	PLU0014	
¥8,800	1	PLU0002 商品コード：53344830	

手順

1 お客様の番号を不加算印字で登録します。続いて商品を登録します。

1 0 0 1 **#/替**
1 2 3 0 **3**
3 5 0 0 **1 4**

2 商品コードを不加算印字で登録します。続いて商品を登録します。

5 3 3 4 4 8 3 0 **#/替**
8 8 0 0 **2**

3 レシートを発行します。

小計 **2 0 0 0 0 0** **現/預**

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 1 日 (日)	11:40 AM
担当 -A	0001 000074 1 名
→ #/ 替	1001
PLU0003	1,230
PLU0014	3,500
→ #/ 替	53344830
PLU0002	8,800
内税対象計	¥13,530
内税 5.0%	(¥644)
合 計	¥ 1 3 , 5 3 0
お 預 り	¥ 2 0 , 0 0 0
お 釣	¥ 5 , 7 9 4

—— 不加算印字

万円キー／後レシートキーの使い方

万円キーの使い方

万円キーは、預かり金に使用できます。また、金額登録時にも使用できます。

例

単価	数量	商品登録	預かり金
¥10,000	1	PLU0003	¥40,000
¥20,550	1	PLU0018	

手順

1 1万円や端数の入力下記のように行います。

万円 3

2 万円 5 5 0 18

2 万円キーの前に1万円札の枚数を入力してください。

小計 4 万円 現/預

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006年 1月 1日 (日)	11:44 AM
担当 -A	0001 000076 1名
PLU0003	10,000
PLU0018	20,550
内税対象計	¥30,550
内税 5.0%	(¥1,455)
合計	¥30,550
お預り	¥40,000
お釣	¥9,450

 **ポイント** 預かり金処理で万円キーを使うと、点検・精算のときに、「一万円札」の枚数が印字されます。
(商品登録時の使用はカウントされません)

必要なときだけレシートを発行する

レシートスイッチを「停止」で使用している場合でも、レシートキーを押せばレシートを発行することができます。

例

レシートスイッチ「停止」で、下記の登録後にレシートを発行する

単価	数量	商品登録	預かり金
¥150	5	PLU0002	¥1,500
¥550	1	PLU0019	

手順

1 商品登録を行い、取引を終了します。

5 X/日時 1 5 0 2

5 5 0 19

小計 1 5 0 0 現/預

2 レシートキーを押して後レシートを発行します。

レシート
発行

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006年 1月 1日 (日)	11:47 AM
担当 -A	0001 000078 1名
PLU0002	750
PLU0019	550
内税対象計	¥1,300
内税 5.0%	(¥62)
合計	¥1,300
お預り	¥1,500
お釣	¥200

 **注意** お買い上げの状態では、(外部プリンタ付きの場合) レシートを発行する状態ですので、後レシート発行はできません。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

時刻や日付の表示

時刻および日付を表示する

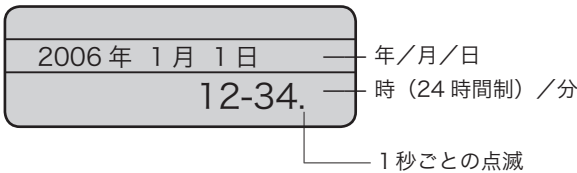
モードスイッチが「登録」または「戻」の位置で、 キーを押すと時刻／日付を表示することができます。
(登録の途中では表示できません)

商品名などの表示部に「日付」を表示し、数値・金額などの表示部に「時刻」を表示します。

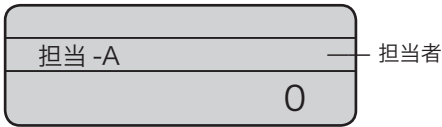
時刻または日付を表示後、他の操作を行なう場合は、 キーを押してからはじめます。(「時刻／日付」表示のままでは、他の操作が何もできません)

手順

1 日付・時刻を確認します。



2 日付・時刻表示を解除します。



 時刻・日付の修正 → 64 ページ

入金キー／出金キーの使い方

売上とは関係ない現金をドロアに入れる

手順

- 1 釣り銭用として、8,000 円を補充する。

[取引] **8000** [入金]

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 1 日 (日)	11:52 AM
担当 -A	0001 000081
入金	¥ 8,000

 **ポイント** 貸し売り代金の受取や、釣り銭用小銭の補充など、売上ではない入金で「現金をドロアに入れるとき」には、その金額を「入金」として処理します。これにより、「点検・精算」時に、ドロア内の現金の在高を正確に把握することができます。

売上とは関係ない現金をドロアから出す

手順

- 1 1 万円札 15 枚を金庫に移す。

[取引] **15** [万円] [出金]

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 1 日 (日)	00:04 PM
担当 -A	0001 000088
出金	¥ 150,000

 **ポイント** 集金や、ドロアが一杯になったときなど、売上（お釣りや両替）とは関係なく「現金をドロアから出すとき」には、その金額を「出金」として処理します。これにより、「点検・精算」時に、ドロア内の現金の在高を正確に把握することができます。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

値引きキーの使い方

値引きを行なう

例

単価	数量	商品登録	値引き金額	預かり金
¥1,000	1	PLU0015	¥500	¥5,000
¥2,500	1	PLU0003	(設定済み)	

手順

印字例 (外部プリンタ使用時)

- 商品を登録します。
1 0 0 0 15
2 5 0 0 3
- 値引きを行います。(設定された値引き単価を呼び出します。
[取引] [—]
- レシートを発行します。
小計 5 0 0 0 現/預

2006 年 1 月 1 日 (日)		00:18 PM
担当 -A	0001	000093
		1 名
PLU0015	1,000	
PLU0003	2,500	
—	-500	
内税対象計		¥3,000
内税	5.0%	(¥143)
合 計		¥ 3,000
お 預 り		¥ 5,000
お 釣		¥ 2,000

 **ポイント**  キーには、あらかじめ「値引き金額」を設定しておくことができます。なお、違う値引き金額を入れれば、その金額が値引きされます。

 **参照**  キーへの値引き金額の設定 → 66 ページ

割引きキーの使い方

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

それぞれの商品金額から割引きをする

例

単価	数量	商品登録	値引き金額	預かり金
¥1,000	1	PLU0015	5% (設定済み)	¥5,000
¥2,500	1	PLU0003	7.5%	

手順

印字例 (外部プリンタ使用時)

1 [%-] キーを押すと直前の登録金額から割引き計算をおこないます。

1000 15

[取引] [%-]

2 [%-] キーの直前に割引率を入力することもできます。

2500 3

[取引] 7.5 [%-]

3 レシートを発行します。

小計 5000 現/預

ポイント [%-] キーには、あらかじめ「割引き率」を設定しておくことができます。また、割引き計算の円未満の端数は標準では「四捨五入」ですが、「切上げ」または「切捨て」にすることもできます。

参照 [%-] キーへの割引き率の設定 → 66 ページ

2006 年 1 月 1 日 (日)		00:20 PM
担当 -A	0001	000095 1 名
PLU0015		1,000
% -	-5%	-50
PLU0003		2,500
% -	-7.5%	-188
内税対象額		¥3,262
内税額	5.0%	(¥155)
合 計		¥ 3, 2 6 2
お 預 り		¥ 5, 0 0 0
お 金 釣		¥ 1, 7 3 8

合計金額から割引きをする

例

単価	数量	商品登録	値引き金額	預かり金
¥1,000	1	PLU0015	10%	¥5,000
¥2,500	1	PLU0003		

手順

印字例 (外部プリンタ使用時)

1 商品登録をおこないます。

1000 15

2500 3

2 [小計] キーを押してから [%-] キーを押します。

[小計] [取引] 10 [%-]

3 レシートを発行します。

小計 5000 現/預

2006 年 1 月 1 日 (日)		00:20 PM
担当 -A	0001	000095 1 名
PLU0015		1,000
PLU0003		2,500
小計		¥3,500
% -	-10%	-350
内税対象計		¥3,150
内税	5.0%	(¥150)
合 計		¥ 3, 1 5 0
お 預 り		¥ 5, 0 0 0
お 金 釣		¥ 1, 8 5 0

さかのぼり訂正の使い方

登録中に何行か前のまちがいを訂正する

さかのぼり訂正（登録途中で何行か前の登録を訂正）したい場合、画面のレビュー用エリアの訂正したいアイテムを指定して **訂正中止** キーを押します。

例

単価	数量	商品登録	預かり金
¥960	1	PLU0004	¥4,000
¥2,800	1	PLU0019	

手順

印字例 (外部プリンタ使用時)

1 商品登録をおこないます。

9 9 0 4

2 8 0 0 1 9

2 最初に登録した商品の単価の間違いに気づいたら、

2 点	計	¥3,790	PLU0
PLU0019			
2, 800			PLU0
1 PLU0004	990	▲	PLU0
1 PLU0019	2,800		PLU0
クリック			PLU0
			PLU0
			PLU0

さかのぼり訂正のため、訂正したいアイテムをクリックします。

訂正
中止

3 正しい単価で登録し直します。

9 6 0 4

4 レシートを発行します。

小計 4 0 0 0 現/預

2006 年 1 月 1 日 (日)	0001	0:26 PM
担当 -A		000099
		1 名
PLU0019	2,800	
PLU0004	960	
内税対象額		¥3,760
内税額	5.0%	(¥179)
合 計		¥ 3, 7 6 0
お 預 り		¥ 4, 0 0 0
お 金 釣		¥ 2 4 0

 **ポイント** さかのぼり訂正されたアイテムは、レシートには印字されません。

10 円まるめ・5 円まるめの使い方

モードキーは？

登録

端数の 10 円未満を自動値引きする

合計金額を、「5 円単位」または「10 円単位」に丸めて《自動値引き》することができます。

例

〈10 円未満の端数值引き〉で、下記の商品売る

単価	数量	商品登録	預かり金
¥1,281	1	PLU0004	¥10,500
¥1,502	1	PLU0016	
¥2,380	1	PLU0002	

手順

1 例に合わせて商品登録をおこないます。

1 2 8 1 4

1 5 0 2 16

2 3 8 0 2

2 端数を丸めて合計処理がおこなわれます。

小計 万円 5 0 0 現/預

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 1 日 (日)		0001	0:30 PM
担当 -A			000103
			1 名
PLU0004		1,281	
PLU0016		1,502	
PLU0002		2,380	
内税対象計		¥5,163	
内税	5.0%	(¥246)	
小計		¥5,163	
サービス		-3	
丸め前の金額			
丸め値引き額			
丸め後の金額			
合 計		¥ 5, 1 6 0	
お 預 り		¥ 1 0, 5 0 0	
お 釣		¥ 5, 3 4 0	

ポイント 「5 円丸め」は、1 円の位が「1～4→0 円」に、「5～9→5 円」に丸められます。
「10 円丸め」は「1～9→0 円」に丸められます。

どちらの場合も、丸められた差額が「自動値引き」されて、印字されると同時に「丸め合計」に集計されます。なお、差額がないときは印字は行なわれません。

参照 5 円丸めまたは 10 円丸めの設定 → 66 ページ

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

券売キー／信用売キーの使い方

商品券で売り上げる

商品券（券売り）で売上を行なう場合は、**[券]** キーを押します。

例

下記の商品を 5,000 円（500 円 × 10 枚）の《商品券》で売る

単価	数量	商品登録	預かり金
¥2,380	2	PLU0002	¥500 x 10 枚の商品券

（**[券]** キーには ¥500 が設定済）

手順

1 例に示した商品登録をおこないます。

2 3 8 0 **[2]** **[2]** **[小計]**

2 商品券額を入力し **[券]** キーを押します。乗算処理もできます。

1 0 **[x/日時]** **[締め]** **[券]**

印字例 （外部プリンタ使用時）

2006 年 1 月 1 日 (日)	0001	0:37 PM
担当 -A		000108
		1 名
PLU0002		2,380
PLU0002		2,380
内税対象額		¥4,760
内税額	5.0%	(¥227)
合 計		¥ 4, 7 6 0
商品券		¥ 5, 0 0 0
お 金		¥ 2 4 0

《券売り》の預かり額

ポイント お店でよく使用される商品券の金額を、あらかじめ **[券]** キーに設定しておけば、上例のような便利な操作ができます。
なお、金額を入れてから **[券]** キーを押せば、その金額が預かり商品券の金額になります。

参照 **[券]** キーへ、よく使われる商品券の金額の設定 → 66 ページ

クレジットカード（信用売り）で売り上げる

クレジットカードで売上を行なう場合は、**[信]** キーを押します。

例

下記の商品を《クレジットカード》で売る

単価	数量	商品登録	預かり金
¥35,000	1	PLU0001	なし（クレジット）

手順

1 例に示した商品登録をおこないます。

3 **[万円]** **5 0 0 0** **[1]** **[小計]**

2 **[信]** キーを押します。

[締め] **[信]**

印字例 （外部プリンタ使用時）

2006 年 1 月 1 日 (日)	0001	0:40 PM
担当 -A		000110
		1 名
PLU0001		35,000
内税対象計		¥35,000
内税	5.0%	(¥1,667)
信用売り → クレジット		¥ 3 5, 0 0 0

組み合わせた売上のやり方

現金と商品券などを組み合わせて売り上げる

登録を終了するとき（「締め」と言います）に、**現/預**、**券**、**信** キーのどれかを押しますが、1つのキーだけでの終了でなく、一部現金売り、一部信用売りなどのように「合計金額を別種の預かり金で分割して」処理を行なうことができます。

例

下記の商品を「預かり金」の欄のように〈分割処理〉で売る

単価	数量	商品登録	預かり金
¥2,350	1	PLU0017	商品券 ¥5,000
¥3,820	1	PLU0001	現金 ¥1,500

手順

印字例 (外部プリンタ使用時)

1 例に示した商品登録をおこないます。

2 3 5 0 1 7 3 8 2 0 1

小計 6,170

2 商品券の預かり金額を入れて **券** キーを押します。

[締め] 5 0 0 0 券 1,170

商品券分を引いた残額

3 現金の預かり金額を入れて **現/預** キーを押します。

1 5 0 0 現/預 330

おつり

2006 年 1 月 1 日 (日) 0:43 PM
担当 -A 0001 000112 1 名

PLU0017	2,350
PLU0001	3,820
内税対象計	¥6,170
内税 5.0%	(¥294)
合 計	¥ 6, 1 7 0
商品券	¥ 5, 0 0 0
お 預 り	¥ 1, 5 0 0
お 金 釣	¥ 3 3 0

商品券分 現金預かり額 おつり

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

米ドルでの支払い／両替のやり方

米ドルで支払いがあった場合

米ドルでの支払を受付けるお店は、キーボード上に **[\$]** キーを設定してそれを使います。**[\$]** キーを押してから **[小計]** キーを押すと、米ドルへ通貨変換されて、小計額のドル金額を表示します。米ドルで支払があった場合には、その「ドル金額」を入れて **[\$]** キーを押せば、日本円に通貨変換できます。

例

下記の商品を〈米ドル〉で売る

単価	数量	商品登録	預かり金
¥480	7	PLU0018	60 ドル
¥2,380	1	PLU0002	

(**[\$]** キーには通貨変換レート 112.54 が設定済)

手順

- 例に示した商品登録をおこないます。
[7] **[X/日時]** **[4]** **[8]** **[0]** **[18]** **[2]** **[3]** **[8]** **[0]** **[2]** **[小計]**
- ドルでの合計金額を算出します。
[\$] **[小計]** **51.00** — 合計のドル換算額
- ドルでの預かり金額を日本円に変換します。
[6] **[0]** **[\$]** **6,752** — 預かりドルの円換算額
- 日本円での預かり計算をします。
[現/預] **1,012** — おつり

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 1 日 (日)	0001	0:50 PM
担当 -A		000115
		1 名
	7 点 @480	
PLU0018		3,360
PLU0002		2,380
内税対象計		¥5,740
内税	5.0%	(¥273)
合 計		¥ 5, 7 4 0
\$ → ¥		
現金		\$ 6 0 . 0 0
現金		¥ 6, 7 5 2
お 金		¥ 1, 0 1 2

参照 **[\$]** キーなどお店に必要なキーの設定や **[\$]** キーへ通貨変換レートの設定は販売店にお尋ねください。

米ドルを円へ両替する

例

100 ドルを日本円に両替する
(**[\$]** キーには通貨変換レート 112.54 が設定済)

手順

- 預かったドルを入力し、**[\$]**、**[現/預]** キーを押します。
[1] **[0]** **[0]** **[\$]** **[現/預]**

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 1 日 (日)	0001	0:53 PM
担当 -A		000118
\$ → ¥		\$100.00
現金		¥ 1 1, 2 5 4
お 金		¥ 1 1, 2 5 4

奉仕料の使い方

奉仕料の計算

お買い上げの状態では、奉仕料は計算しません。
この計算が必要なお店は、「奉仕料を計算する」に設定します。なお、この設定で、奉仕料の料率や端数処理方法なども設定します。

例

下記の商品を奉仕料を計算して登録する【客数：2人】

単価	数量	商品登録	奉仕料	預かり金
¥5,500	2	PLU0015	10%	¥20,000
¥3,500	1	PLU0019	(設定済み)	

手順

- 客数を入力します。
2 客数
- 商品登録をおこないます。
5 5 0 0 **1 5** **1 5** **3 5 0 0** **1 9**
- 奉仕料が自動的に計算されます。
小計 **2** 万円 現/預

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 1 日 (日)		2:32 PM
担当 -A	0001	000179
		➔ 2 名
PLU0015	5,500	
PLU0015	5,500	
PLU0019	3,500	
➔ 奉仕料	¥1,450	
内税対象系	¥15,950	
内税 5.0%	(¥760)	
合 計	¥15,950	
お 預 り	¥20,000	
お 釣	¥4,050	

奉仕料額
人数 (客数)

 奉仕料の計算の設定 や **客数** キーの機能の設定、客数入力 of 強制的設定 などは販売店にお尋ねください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

割り勘キーの使い方

登録直後での割り勘計算

例

下記取引の直後に合計金額を 4 人で割り勘にする

単価	数量	商品登録	預かり金
¥980	4	PLU0002	¥10,000
¥1,582	1	PLU0017	

手順

1 例に示した商品登録を行ない、レシートを発行します。

4 980

1582

小計 万円 現/預

2 割り勘する人数を入力し キーを押します。

4

割り勘	1 名様
1,375	

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 2 日 (月)	11:15 AM
担当 -A	0001 000062
	1 名
4 点 @980	
PLU0002	3,920
PLU0017	1,582
内税対象計	¥5,502
内税 5.0%	(¥262)
合 計	¥ 5, 5 0 2
お 預 り	¥ 1 0, 0 0 0
お 釣	¥ 4, 4 9 8

2006 年 1 月 2 日 (月)	11:15 AM
担当 -A	0001 000062
	1 名
..... 割り勘レシート	
3名様	¥ 1, 3 7 5
1名様	¥ 1, 3 7 7
合 計	¥ 5, 5 0 2

↑
割り勘レシート

 **ポイント** 割り勘額に端数のある場合は、合計金額を人数で割って、小数第 1 位を切上げて表示します。
割り勘レシートは、小数点以下を切捨てた金額を、「人数-1」名様分とし、残りを 1 名様分にします。

締め前での割り勘計算

例

下記取引の合計金額を 5 人で割り勘にする

単価	数量	商品登録	預かり金
¥1,230	5	PLU0011	¥20,000
¥2,780	3	PLU0024	

手順

1 例に示した商品登録を行ないます。

5 x/日時 1230 11

3 x/日時 2780 24

小計

2 割り勘する人数を入力し 割り勘 キーを押します。

5 割り勘

割り勘	1 名様
	2,898

3 預かり金を置数して 現/預 キーを押します。

2 万円 現/預

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 2 日 (月)	11:17 AM
担当 -A	0001 000064
	1 名
5 点 @1,230	
PLU0011	6,150
3 点 @2,780	
PLU0024	8,340
内税対象計	¥14,490
内税 5.0%	(¥690)
合 計	¥14,490
お 預 り	¥20,000
お 金 釣	¥5,510

※締め前では割り勘レシートは発行されません。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

顧客管理機能の使い方

顧客の売上金額を累計してポイント換算し、そのポイントに応じてサービスを提供することができます。これを顧客管理機能と呼びます。

顧客管理の方法には大きく分けて2種類あります。多店舗展開など複数台のレジスタをお使いのお店の場合、別売のポイントカード端末を使用します。多店舗展開されていない場合は、前記のポイントカード端末でも、レジスタだけでも管理することが可能です。

ここでは、レジスタだけの顧客管理機能を説明します。(実際に顧客管理機能を使用する場合やポイントカード端末を使用する場合はいろいろな設定が必要ですので、販売店にご相談ください)

レジスタでの顧客管理機能とは

商品登録に先立って入力された顧客 No. で指定された顧客ごとに、サービスポイントおよび買い上げ金額を累計します。キャッシュバック方式では累計ポイントは、支払いに使用できます。またサービスレシート方式では累計買い上げ金額に応じて、サービスレシートが発行されます。

レジスタ内には、累計サービスポイント、累計買い上げ金額以外に、顧客氏名、性別、生年月日、最終来店日などが記憶されています。

- ポイント
- 顧客管理は、キャッシュバック方式か、サービスレシート方式がどちらかを選びます。
 - サービスポイントはサービスポイント対象商品売上合計金額から一定の率を乗じて計算されます。
 - 一定の乗率には優待客用と一般客用の2種類が有り、顧客ごとに優待客か一般客かの指定ができます。
 - キャッシュバック方式で支払いに使用できるポイント数は、顧客が保有するポイント数を超えることはできません。また、1ポイントは1円として計算されます。
 - サービスレシート方式でサービス券は累計買い上げ金額が設定金額に達することに発行されます。

顧客 No. 入力ならびにサービスポイントの累計

顧客 No. は登録に先立ち入力します。顧客の得たサービスポイント（今回・累計とも）はレシート上に印字されます。

例

顧客 No.123456 のお客様が以下の買い物をした。

単価	数量	商品登録	預かり金
¥1,200	1	PLU0011	¥2,000

手順

- 1 顧客 No. を入力します。
- 123456

顧客 No.
- 2 例に示した商品登録を行ないます。
- 1200

11
- 小計
- 2000

現/預

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 2 日 (月)	0001	11:20 AM
担当 -A		000065
		1 名
お客様 No.:123456		
お名前	: 櫻尾太郎	様
PLU0011 1,200		
内税対象計		¥1,200
内税	5.0%	(¥57)
合 計		¥ 1,200
お 預 り		¥ 2,000
お 釣		¥ 800

キャッシュバック方式

キャッシュバック方式では、商品を登録し終わった時点で顧客の累計ポイントと呼出し、いくら使用するか、顧客に問いあわせます。使用しない場合、ポイントは累積されます。

例

顧客 No.123456 のお客様が以下の買い物をした。

単価	数量	商品登録	ポイント使用
¥1,200	1	PLU0011	¥2,000

手順

1 顧客 No. を入力します。

1 2 3 4 5 6 顧客 No.

2 例に示した商品登録を行ないます。

1 2 0 0 1 1 小計

3 ポイント キーで顧客のポイント累計と呼出します。

ポイント

4 ポイント 値引き キーで支払いポイント数を入力します。

1 2 0 0 ポイント 値引き

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 2 日 (月) 11:23 AM
 担当 -A 0001 000066
 1 名

お客様 No.:123456
 お名前 : 櫻尾太郎 様

PLU0011 1,200
 ポイント値引き -1,200

現金 ¥ 0
 今回ポイント 0
 累計ポイント 263

サービスレシート方式

サービスレシート方式では、累計ポイントが設定金額に達したときにサービスレシートが発行されます。

例

顧客 No.123457 のお客様が以下の買い物をした。

単価	数量	商品登録	預かり金
¥10,200	1	PLU0011	¥11,000

手順

1 顧客 No. を入力します。

1 2 3 4 5 7 顧客 No.

2 例に示した商品登録を行ないます。

1 0 2 0 0 1 1

小計 万円 1 0 0 0 現/預

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 2 日 (月) 11:23 AM
 担当 -A 0001 000066
 1 名

お客様 No.:123457
 お名前 : 櫻尾花子 様

PLU0011 10,200

お預り
お 金 約 ¥ 8 0 0

サービス券 ¥ 5 0 0

サービスレシート



サービスレシートには、サービスレシート専用のメッセージを、通常のレシートに印字する店名ロゴ部分と日付行の間に印字します。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

飲食店向け機能の使い方

本機には、テーブル別売り上げ管理機能（チェックトラッキング機能）を持っています。
テーブルごとのオーダー登録や追加登録、仮締め、伝票の合算や分割などを行なうことが可能です。また、取引の終了時にその取引の登録商品の食券を自動的に発行することができます。（飲食店向け機能を使用する場合はいろいろな設定が必要ですので、販売店にご相談ください）

新規伝票登録

お客様が新しくテーブルに着いて注文を受けた場合、＜新規伝票＞または＜新規呼出＞キーで伝票番号を入力して登録を開始します。

例

新規のお客様を伝票番号 1234 でオーダーを登録した。

単価	数量	商品登録	預かり金
¥10,000	1	PLU0001	仮締め

手順

1 伝票番号を入力します。

1 2 3 4 新規伝票

2 オーダーを登録します。

1 00 00 1

3 取引を一旦締めます。

仮締め

印字例 （外部プリンタ使用時）

2006 年 1 月 2 日 (月)	11:30 AM
担当 -A	0001 000070
伝票 No.: 1 2 3 4	1 名
PLU0001	10,000
小計	¥ 1 0 , 0 0 0

注意 ＜新規呼出＞キーですでに使用されている伝票番号を指定した場合、エラーになります。

追加伝票登録

お客様からの追加注文を受けた場合、＜伝票呼出＞または＜新規呼出＞キーで伝票番号を入力して先に登録した内容の呼出し、追加登録をしたり、支払いを行ないます。

例

伝票番号 1234 のお客様からの追加オーダーを登録し、取引を終了した。

単価	数量	商品登録	預かり金
¥20,000	1	PLU0001	¥ 30,000

手順

1 伝票番号を入力します。

1 2 3 4 伝票呼出

2 追加オーダーを登録します。

2 00 00 1

3 取引を締めます。

3 万円

印字例 （外部プリンタ使用時）

2006 年 1 月 2 日 (月)	11:35 AM
担当 -A	0001 000070
伝票 No.: 1 2 3 4	1 名
小計	¥10,000
PLU0001	20,000
内税対象計	¥30,000
内税 5.0%	(¥1,429)
合 計	¥ 3 0 , 0 0 0
お 預 り	¥ 3 0 , 0 0 0
お 金 釣	¥ 0

ポイント ●伝票番号入力強制をすることが可能です。
●他の担当者の伝票を指定できるか否か設定することが可能です。

注意 ＜新規呼出＞キーでいまだ使用されていない伝票番号を指定した場合、新規伝票になります。

ゲストレシート

仮締めあるいは取引を締めた状態で<レシート発行>キーを押すと「ゲストレシート」が発行されます。これは、お客様の注文控えや売り上げレシートに使用することが可能です。

 **ポイント** ●ゲストレシート発行の強制をすることが可能です。

伝票合算登録

2枚以上の伝票を1枚にまとめて、支払い処理を行なうことが可能です。

これを「伝票合算」と呼びます。

例

伝票 1234 に伝票 5678 をまとめる。

手順

1 まとめる側の伝票番号を入力します。

1 2 3 4 

2 まとめられる側の伝票番号を入力します。

5 6 7 8 

3 取引を一旦締めます。



 **ポイント** このような飲食店向け機能は、レジスタ1台のシステムだけではなく、レジスタを複数台つないだシステムでも使用可能です。すなわち、客席の中ほどに置かれた、オーダー発注用のレジスタと出入口近くの会計用レジスタを設置してつなげることで、オーダー発注用レジスタで登録されたオーダーやその合計が、会計用レジスタでワンタッチで呼出し、会計処理をすることができます。また、厨房に発注された料理などを伝えるキッチンプリンタも設置することが可能です。詳しくは販売店にお問い合わせください。

印字例 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 2 日 (月)	11:35 AM
担当 -A	0001 000070
伝票 No.: 1 2 3 4	1 名
小計	¥10,000

伝票合算	5678
小計	¥20,000
小計	¥30,000

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

点検と精算の操作と印字例（1 / 5）

点検と精算

商品登録をしてきた結果（合計など）を確認したり、一日や一定期間内の売上を取りまとめたりする場合、点検や精算のレポートを発行します。

●点検とは？

売上合計や現金在高、時間帯別合計などを「確認したい」ときに行なう操作です。（今までの合計は消えません）レポート上に印字するシンボル“X”は日計点検、“XX”は期間集計点検であることを示します。

●精算とは？

期間満了日の営業終了後に、行なう操作です。レポートに印字される内容は点検とほとんど同じですが、レポートを発行し終わると印字された合計は一部の例外を除き、リセット（帰零）されます。レポート上に印字するシンボル“Z”は日計精算、“ZZ”は期間集計精算であることを示します。

点検／精算のレポートの種類

点検や精算のレポートには、

チェックや集計したいタイミングによって、

- 日計：その日一日の間の売上。直接金銭管理に関わらない、時間帯や価格帯などでは一日とは限らず最短の周期での売上になる。
 - 期間集計1：ある期間（週単位や月単位など）の売上。
 - 期間集計2：ある期間（週単位や月単位など）の売上。期間集計1と異なる期間の売上を見られる。
- レポートする内容によって、
- 一括レポート：部門や担当者、時間帯などの単種別レポートをいくつか取り出してつなげたレポート
 - 商品レポート：PLUや部門などの売上や在庫に関するレポート
 - 個別レポート：個々のアイテムやキーなどの売上を見るレポート
 - 電子ジャーナル：電子的に記録された営業記録（ジャーナル）に関するレポート
 - その他レポート：取引キー、担当者、曜日別、時間帯別などのレポート
- があります。

点検／精算のレポートの発行手順

点検／精算レポートを発行するには、モードウインドウの中の＜点検＞あるいは＜精算＞キーを押し、レビュー用エリアに表示されるガイダンスに従って操作をしてください。次ページに手順と発行できるレポートが一覧表で示されています。

（例）日計点検の時間帯レポートを発行する。

1. ＜点検＞キーを押す。
2. ＜日計＞キーを押し、レビュー用エリアの＜その他＞キーを押す。
3. ＜時間帯別＞キーを押す。



ポイント 選択肢が多くて、操作したいキーがレビュー用エリアに表示されていない場合、レビューエリア右のスクロール用矢印キーを押してください。

もし、希望するキーの番号がわかっている場合は、番号を置数して＜No 指定＞キーを押して指定することも可能です。

点検

精算

操作1	操作2	第一階層	第二階層	第三階層	出力可否 ※				備考
点検、 精算 から選択	日計、 期間集計1、 期間集計2 から選択	一括	(なし)	(なし)	DX	DZ	PX	PZ	一括 01 から 10 まである
		商品	PLU	全て	DX	DZ	PX	PZ	全ての PLU を出力する
				レンジ指定	DX	DZ	PX	PZ	開始と終了レンジを指定する
				グループ別	DX	DZ	PX	PZ	全ての PLU を出力する
				部門別	DX	DZ	PX	PZ	全ての PLU を出力する
				サブ部門別	DX	DZ	PX	PZ	全ての PLU を出力する
				個別グループ別	DX	DZ	PX	PZ	グループを指定する
				個別部門別	DX	DZ	PX	PZ	部門を指定する
				個別サブ部門別	DX	DZ	PX	PZ	サブ部門を指定する
				PLU 金額順 Best50	DX	--	PX	--	
				PLU 個数順 Best50	DX	--	PX	--	
				各面のレポート	DX	DZ	PX	PZ	1 から 15 の面を指定する
				PLU の Z クリア	--	DZ	--	PZ	
			PLU 在庫	全て	DX	DZ	--	--	
				レンジ別指定	DX	DZ	--	--	開始と終了レンジを指定する
				グループ別	DX	DZ	--	--	全ての PLU を出力する
				部門別	DX	DZ	--	--	全ての PLU を出力する
				サブ部門別	DX	DZ	--	--	全ての PLU を出力する
				個別グループ別	DX	DZ	--	--	グループを指定する
				個別部門別	DX	DZ	--	--	部門を指定する
				個別サブ部門別	DX	DZ	--	--	サブ部門を指定する
			サブ部門	(なし)	DX	DZ	PX	PZ	
			部門	全て	DX	DZ	PX	PZ	
				部門金額順 Best50	DX	--	PX	--	
				部門個数順 Best50	DX	--	PX	--	
			グループ	(なし)	DX	DZ	PX	PZ	
			スキャンング PLU	部門レンジ	DX	DZ	--	--	開始と終了の部門を指定する
				グループレンジ	DX	DZ	--	--	開始と終了グループを指定する
				サブ部門レンジ	DX	DZ	--	--	開始と終了サブ部門を指定する
				部門レンジ Best50	DX	--	--	--	開始と終了の部門を指定する
				部門レンジ未稼働	DX	--	--	--	開始と終了の部門を指定する
				スキャンング PLU Z クリア	--	DZ	--	--	
			NFP	全て	DX	DZ	--	--	
				NFP Z クリア	--	DZ	--	--	
				NFP ファイルリセット	--	DZ	--	--	
				NFP メンテファイルリセット	--	DZ	--	--	
		個別	(なし)	(なし)	DX	DZ	--	--	
		電子ジャーナル	全て	(なし)	DX	DZ	--	--	日付か一連番号で検索
			検索	(なし)	DX	--	--	--	
			電子ジャーナルのリセット	(なし)	--	DZ	--	--	
		その他	固定合計器	(なし)	DX	DZ	PX	PZ	
			取引 (ファンクション) キー	(なし)	DX	DZ	PX	PZ	
			レジ担当者	レジ担当者	DX	DZ	PX	PZ	担当者全て
				レジ担当者個別	DX	DZ	PX	PZ	担当者を指定する
			オープンチェック	全て	DX	DZ	--	--	
				個別	DX	DZ	--	--	個別伝票番号を指定する
				担当者別	DX	DZ	--	--	担当者を指定する
			合計のみ	DX	--	--	--	--	
			曜日別	(なし)	DX	DZ	PX	PZ	
			時間帯別	(なし)	DX	DZ	PX	PZ	
			月間	(なし)	DX	DZ	PX	PZ	
			価格帯	(なし)	DX	DZ	PX	PZ	
			客層	(なし)	DX	DZ	PX	PZ	
			テーブル分析	(なし)	DX	DZ	PX	PZ	
			従業員	(なし)	DX	DZ	--	--	
			時間帯別アイテム	(なし)	DX	DZ	PX	PZ	
			顧客	全て	DX	DZ	--	--	
				顧客金額昇順	DX	DZ	--	--	
				顧客ポイント昇順	DX	DZ	--	--	
				顧客金額降順	DX	DZ	--	--	
				顧客ポイント降順	DX	DZ	--	--	
			ミックスマッチ	(なし)	DX	DZ	PX	PZ	
			単品収集 (IDC)	(なし)	DX	DZ	--	--	
			売上 / 在高	(なし)	DX	--	--	--	
			釣銭機内在高	(なし)	DX	DZ	--	--	釣銭機が接続されていること

※ DX: 日計点検、DZ: 日計精算、PX: 期間集計 1/2 点検、PZ: 期間集計 1/2 精算にて出力可を示す。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

点検と精算の操作と印字例（2 / 5）

売上 / 在高の点検 （外部プリンタ使用時）

2006 年 1 月 2 日 (月)	1:45 PM	
担当 -A	点検 0123	000151
		担当者 / モード / マシン番号 / 一連番号
在売点検	点検レポート	レポート名
日計	0000071	X
		ランク / 種別コード / 精算回数
総売上	576 点	¥297,836
純売上	95 件	¥311,570
現金在高		¥162,830
商品券在高		¥28,740
クレジット在高		¥120,000
		総売上 (個数 / 金額) 純売上 (件数 (客数) / 金額) 現金在高 商品券在高 信用売在高

部門個別の点検 （外部プリンタ使用時）

2006 年 1 月 2 日 (月)	1:47 PM	
担当 -A	点検 0123	000152
		担当者 / モード / マシン番号 / 一連番号
個別点検	点検レポート	レポート名
日計		X
		ランク / 種別コード / 精算回数
部門 001		部門名称
客数	29 名	客数キャラクタ / 客数
個数	38 点	個数キャラクタ / 売上点数
金額	¥25,753	金額キャラクタ / 売上金額
部門 002		
部門 007	28 名	
客数	27 名	
個数	50 点	
金額	¥23,523	
合計		合計キャラクタ
個数	111.6 点	点数キャラクタ / 売上点数合計
金額	¥72,233	金額キャラクタ / 売上金額合計

 **ポイント** 「部門別客数」は、設定により印字します。
「構成比」は、それぞれの総合計に占める個々の割合で、小数第3位以下は切捨てです。

フラット PLU キー (PLU) 個別の点検 （外部プリンタ使用時）

2006 年 1 月 2 日 (月)	1:50 PM	
担当 -D	点検 0123	000153
		担当者 / モード / マシン番号 / 一連番号
個別点検	点検レポート	レポート名
日計		X
		ランク / 種別コード / 精算回数
PLU0002	#0002	PLU 名称 / PLU 番号
個数	20 点	個数キャラクタ / 売上点数
金額	¥3,360	金額キャラクタ / 売上金額
PLU0006	#0006	
個数	18 点	
金額	¥1,200	
PLU0200	¥1,200	
個数	17 点	
金額	¥1,700	
合計		合計キャラクタ
個数	88 点	個数キャラクタ / 売上点数合計
金額	¥12,562	金額キャラクタ / 売上金額合計

※ PLU No. は、設定により印字します。

※長いレポートを途中で止めたい場合は………
 キーを 2 回続けて押します。(止まるまで数秒かかるときもあります)

グループ別 PLU の点検 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 2 日 (月)	1:52 PM	
担当 -D	点検 0123	000155
グループ	点検レポート	
日計	1000014	X
..... グループ 01		
PLU0003		#0003
個数	0.94%	28 点
金額	2.64%	¥8,540
PLU0007		#0007
個数	0.64%	19 点
金額	1.86%	¥6,042
グループ 合計		
個数		47 点
金額		¥14,582
..... グループ 27		
PLU0033		#0033
個数	0.27%	8 点
金額	0.51%	¥1,664
PLU0034		#0034
個数	0.37%	11 点
金額	1.01%	¥3,278
PLU0035		#0035
個数	0.3%	9 点
金額	0.88%	¥2,852
PLU0041		#0041
個数	0.57%	17 点
金額	1.46%	¥4,726
PLU0045		#0045
個数	0.27%	8 点
金額	0.96%	¥3,104
グループ 合計		
個数		53 点
金額		¥15,624

担当者/モード/マシン番号/一連番号

レポート名

ランク/種別コード/精算回数

グループ名

PLU 名称/ PLU 番号

個数キャラクタ/売上点数

金額キャラクタ/売上金額

合計キャラクタ

個数キャラクタ/グループ別売上点数合計

金額キャラクタ/グループ別売上金額合計

合計キャラクタ

個数キャラクタ/売上点数合計

金額キャラクタ/売上金額合計

PLU の点検・精算 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 2 日 (月)	8:15 PM	
担当 -A	点検 0123	009543
PLU	点検レポート	
期間 1	0000114	XX
2005 年 12 月 10 日~		
PLU0001		#0001
個数	1.81%	126 点
金額	1.23%	¥38,430
PLU0003		#0003
個数	1.35%	94 点
金額	0.95%	¥29,892
PLU0007		#0007
個数	2.35%	156 点
金額	1.13%	¥35,324
PLU0016		#0016
個数	2.03%	141 点
金額	1.83%	¥57,246
合計		
個数		4,163 点
金額		¥1,872,484

担当者/モード/マシン番号/一連番号

レポート名

ランク/種別コード/精算回数

前回精算日付

PLU 名称/ PLU 番号

個数キャラクタ/売上点数

金額キャラクタ/売上金額

合計キャラクタ

個数キャラクタ/売上点数合計

金額キャラクタ/売上金額合計

※ PLU No. は、設定により印字します。

※ 構成比は、個々の PLU と PLU の総合計に対する個々の比率です。

※ 集計数値のない PLU は設定によって、印字をスキップすることが可能です。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

点検と精算の操作と印字例（3 / 5）

時間帯別集計の点検・精算 （外部プリンタ使用時）

2006 年 1 月 2 日 (月)	9:26 PM	担当者 / モード / マシン番号 / 一連番号
担当 -G 精算 0123 017251		
時間帯	精算レポート	レポート名
期間 1 0000119 ZZ0004		ランク / 種別コード / 精算回数
2005 年 12 月 28 日 ~		前回精算日付
7:00 → 8:00		時間帯集計開始時刻 → 終了時刻
客数 0.22% 13 名		客数キャラクタ / 構成比 / 売上件数 (客数)
個数 0.17% 67 点		個数キャラクタ / 構成比 / 売上点数
金額 0.17% ¥30,230		金額キャラクタ / 構成比 / 純売上金額
8:00 → 9:00		
客数 0.6% 35 名		
個数 0.67% 257 点		
金額 0.62% ¥107,380		
客数 3.11% 186 名		
個数 3.11% ¥532,040		
21:00 → 22:00		
客数 0.41% 24 名		
個数 0.41% 159 点		
金額 0.42% ¥73,340		
22:00 ~ 23:00		
客数 0.03% 2 名		
個数 0.02% 10 点		
金額 0.03% ¥5,340		
合計		
客数 5,773 名		合計キャラクタ
個数 38,072 点		個数キャラクタ / 売上点数合計
金額 ¥17,058,650		金額キャラクタ / 純売上金額合計

※集計数値のない時間帯は印字をスキップします。

曜日別集計の点検・精算 （外部プリンタ使用時）

2006 年 1 月 2 日 (月)	8:08 PM	担当者 / モード / マシン番号 / 一連番号
担当 -E 精算 0123 003918		
曜日別合計	精算レポート	レポート名
日計 0001018 Z0003		ランク / 種別コード / 精算回数
2005 年 12 月 28 日 ~		前回精算日付
日曜日		曜日キャラクタ
客数 19.80% 415 名		客数キャラクタ / 構成比 / 売上件数 (客数)
個数 19.51% 2,456 点		個数キャラクタ / 構成比 / 売上点数
金額 19.98% ¥1,248,380		金額キャラクタ / 構成比 / 純売上金額
月曜日		
客数 15.36% 322 名		
個数 15.62% 1,967 点		
金額 15.69% ¥980,310		
火曜日		
客数 15.03% 315 名		
個数 15.74% 1,982 点		
金額 15.83% ¥989,370		
土曜日		
客数 17.08% 358 名		
個数 16.56% 2,085 点		
金額 16.66% ¥1,041,230		
合計		
客数 2,095 名		合計キャラクタ
個数 12,586 点		個数キャラクタ / 売上点数合計
金額 ¥6,247,540		金額キャラクタ / 純売上金額合計

※曜日別集計は、日計でも「前回精算日付」を常に印字します。

点検

精算

月間日別集計の点検・精算 (外部プリンタ使用時)

2006年 1月 2日 (月)	8:46 PM	担当者/モード/マシン番号/一連番号
担当 -A	精算 0123	023652
月間日別	精算レポート	レポート名
日計	0000020	Z0003
2005年 10月 31日～		前回精算日付
1日		日付キャラクタ
総売上	2,065 点	総売上キャラクタ/売上点数
	¥548,393	総売上金額
純売上	191 件	純売上キャラクタ/売上件数 (客数)
	¥564,360	純売上金額
2日		
総売上	1,950 点	
	¥517,976	
純売上	179 件	
	¥532,250	
純売上		
	¥903,260	
31日		
総売上	2,249 点	
	¥612,117	
純売上	215 件	
	¥641,070	
合計		合計キャラクタ
総売上	62,756 点	総売上キャラクタ/売上点数
	¥16,572,684	総売上金額
平均	¥264	平均単価 (総売上金額 ÷ 個数)
純売上	5,773 件	純売上キャラクタ/売上件数 (客数)
	¥17,058,650	純売上金額
平均	¥2,954	平均単価 (純売上金額 ÷ 件数)

※集計数値のない日付は印字をスキップします。
※月間日別集計は、日計でも「前回精算日付」を常に印字します。

グループ別集計の点検・精算 (外部プリンタ使用時)

2006年 1月 3日 (火)	1:56 PM	担当者/モード/マシン番号/一連番号
担当 -A	点検 0123	000156
グループ	点検レポート	レポート名
日計	0000016	X
グループ 01		グループキャラクタ
個数	8.15%	47 点
金額	4.89%	¥14,582
グループ 02		構成比/売上点数
個数	6.59%	38 点
金額	5.24%	¥15,624
グループ 03		構成比/総売上金額
個数	9.37%	54 点
金額	5.39%	¥16,062
グループ 05		
個数	15.45%	89 点
金額	14.61%	¥43,528
グループ 27		
個数	9.2%	53 点
金額	5.24%	¥15,624
グループ 30		
個数	2.25%	13 点
金額	2.18%	¥6,512
合計		合計キャラクタ
個数		576 点
金額		¥297,836

※集計数値のないグループは印字をスキップします。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

点検と精算の操作と印字例（4 / 5）

価格帯別集計の点検・精算 （外部プリンタ使用時）

2006 年 1 月 3 日 (火)			8:15 PM	
担当 -H	精算	0123	005535	担当者／モード／マシン番号／一連番号
価格帯			精算レポート	レポート名
日計	0000023		Z0004	ランク／種別コード／精算回数

2005 年 12 月 30 日～				前回精算日付

¥1 ～ ¥199				価格帯
客数	18.51%	1,063 名		客数キャラクタ／構成比／客数
個数	20.73%	2,429 点		個数キャラクタ／構成比／点数
金額	2.67%	¥165,817		金額キャラクタ／構成比／総売上金額
¥200 ～ ¥499				
客数	33.45%	1,921 名		
個数	30.88%	3,617 点		
金額	15.65%	¥970,103		
¥500 ～ ¥999				
客数	25.63%	1,472 名		
個数	26.32%	3,083 点		
金額	31.51%	¥1,952,937		
¥1,000 ～ ¥99,999,999				
客数	22.39%	1,286 名		
個数	22.06%	2,584 点		
金額	50.15%	¥3,108,632		

合計				合計キャラクタ
客数		5,742 名		客数キャラクタ／客数
個数		11,713 点		個数キャラクタ／売上点数
金額		¥6,197,489		金額キャラクタ／総売上金額

※集計数値のない価格帯は印字をスキップします。

担当者個別の点検・精算 （外部プリンタ使用時）

2006 年 1 月 2 日 (月)			1:54 PM	担当者／モード／マシン番号／一連番号
担当 -D	点検	0123	000155	
担当者			点検レポート	レポート名
日計	0000017		X	ランク／種別コード／精算回数

担当 -A				担当者キャラクタ
総売上	113 点		¥25,087	総売上キャラクタ／点数／金額
純売上	7 件		¥25,670	純売上キャラクタ／件数／金額
現金在高			¥10,670	現金在高キャラクタ／金額
商品券在高			¥15,000	商品券在高キャラクタ／金額
担当 -C				
総売上	16 点		¥7,416	
純売上	3 件		¥7,470	
現金在高			¥7,470	
担当 -D				
総売上	127 点		¥8,084	
純売上	31 件		¥8,160	
現金在高			¥8,160	

注意 「担当者個別の点検・精算」は、「日計明細の精算」を行なう前にしてください。

点検

精算

スキャンング PLU の点検・精算 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 2 日 (月)	8:10 PM	
担当 -G	精算 0123	010346
スキャンング PLU	精算レポート	
日計	2000026	Z 0001
2005 年 12 月 15 日～		
部門 001	0001	
ジャンプ - A	#4902778370100	
個数	95 点	
金額	¥64,410	
	#4902778073038	
	78 点	
金額	¥52,884	
	#4902778125366	
部門合計		
個数	1,384 点	
金額	¥837,523	
部門 002	0002	
	#4903331274408	
個数	114 点	
金額	¥48,792	
歯磨き B	#4903330450225	
個数	46 点	
金額	¥16,008	
	#4903330450374	
部門合計		
個数	962 点	
金額	¥460,629	
金額	¥29,760	
紙おむつ C	#4903330450102	
個数	21 点	
金額	¥26,880	
部門合計		
個数	1,427 点	
金額	¥734,647	
合計		
個数	3,773 点	
金額	¥2,032,799	

担当者／モード／マシン番号／一連番号

レポート名

ランク／種別コード／精算回数

前回精算日付

リンク部門名称／メモリ番号

スキャンング PLU 名称／PLU コード

個数キャラクタ／点数

金額キャラクタ／売上金額

部門合計キャラクタ

個数キャラクタ／売上点数

金額キャラクタ／売上金額

合計キャラクタ

個数キャラクタ／売上点数

金額キャラクタ／売上金額

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

点検と精算の操作と印字例（5 / 5）

スキャンング PLU ベストの点検・精算 （外部プリンタ使用時）

2006 年 1 月 2 日 (月)	8:12 PM	
担当 -G	点検 0123	010347
担当者 / モード / マシン番号 / 一連番号		
スキャンング :BEST50	点検レポート	レポート名
日計 0080026	X	ランク / 種別コード / 精算回数
部門 002	0002	リンク部門名称 / メモリ番号
1.....		1 位キャラクタ
薬用歯磨き B	#4903330750472	スキャンング PLU 名称 / PLU コード
個数 65 点		個数キャラクタ / 売上点数
金額 ¥50,700		金額キャラクタ / 売上金額
2.....		2 位キャラクタ
	#4903331274408	
個数 114 点		
金額 ¥48,792		
3.....		
	#4903330891733	
	94 点	
50.....		50 位キャラクタ
	#4903330507085	
個数 5 点		
金額 ¥990		
部門合計		部門合計キャラクタ
	962 点	個数キャラクタ / 売上点数
	¥460,629	金額キャラクタ / 売上金額
部門 003	0003	
1.....		
	#4901481911626	
個数 11 点		
金額 ¥2,178		
部門合計		
個数 1,427 点		
金額 ¥734,647		
合計		合計キャラクタ
個数 2,389 点		個数キャラクタ / 売上点数
金額 ¥1,195,276		金額キャラクタ / 売上金額

●各部門ごとに 50 位までが印字されます。

点検

精算

スキャンング PLU 未稼働の点検・精算 (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 3 日 (火)	8:48 PM	担当者/モード/マシン番号/一連番号
担当 -D	点検 0123 023653	
スキャンング PLU 未稼働	点検レポート	レポート名
日計 0090026	X	ランク/種別コード/精算回数
部門 004	0004	リンク部門名称/メモリ番号
ABCDEF G	#4904111222333	スキャンング PLU 名称/PLU コード
個数 7 点		個数キャラクタ/売上点数
金額 ¥4,186		金額キャラクタ/売上金額
10/11/12	#4904222333444	
個数 0 点		
金額 ¥0		
	#4904333444555	
	0 点	
	0 点	
個数 0 点		
金額 ¥0		
部門合計		部門合計キャラクタ
個数 35 点		個数キャラクタ/売上点数
金額 ¥30,593		金額キャラクタ/売上金額
部門 005	0005	
	#49051112233445	
個数 0 点		
金額 ¥0		
	#4905223344556	
個数 0 点		
	0 点	
個数 ¥0		
金額 ¥0		
部門合計		
個数 0 点		
金額 ¥0		
合計		合計キャラクタ
個数 35 点		個数キャラクタ/売上点数
金額 ¥30,593		金額キャラクタ/売上金額

●ご購入時のままの「精算」では、レポートは印字されずに、スキャンング PLU の削除のみが行われます。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

金額順の点検・精算 (PLU の例) (外部プリンタ使用時)

2006 年 1 月 3 日 (火)	9:29 PM	担当者/モード/マシン番号/一連番号
担当 -G	精算 0123 017252	
PLU : 金額順	精算レポート	レポート名
期間 1 0061114	ZZ0004	ランク/種別コード/精算回数
2005 年 12 月 28 日~		前回精算日付
1.....		1 位キャラクタ
PLU0005	#000005	PLU 名称/PLU コード
個数 3.78% 41 点		個数キャラクタ/構成比/売上点数
金額 3.22% ¥16,646		金額キャラクタ/構成比/売上金額
2.....		2 位キャラクタ
PLU0088	#000088	
個数 4.89% 53 点		
金額 2.95% ¥15,264		
3.....		
	#002129	
金額 2.25% ¥11,250		
262.....		
PLU0048	#000048	
個数 0.09% 1 点		
金額 0.03% ¥198		
合計		合計キャラクタ
個数 1,083 点		個数キャラクタ/売上点数
金額 ¥516,472		金額キャラクタ/売上金額

設定の仕方

こんなときは

時刻や日付をセットする

時刻を直す

例

午後 1 時 05 分に合わせる場合

手順

- 1 「設定 1」モードキーを押します。
- 2 現時刻を 24 時制で入力し $\times/\text{日時}$ キーを押します。

1 3 0 5 $\times/\text{日時}$

2006 年 1 月 2 日
13-05 00

- 3 C キーを押します。

C

！注意 時刻は 24 時間制で入れます。(00 ~ 23)
時と分は必ず 2 桁ずつ入れます。(0 ~ 9 → 00 ~ 09)

日付を直す

例

2006 年 1 月 2 日に合わせる場合

手順

- 1 「設定 1」モードキーを押します。
- 2 現日付を西暦で入力し $\times/\text{日時}$ キーを押します。

0 6 0 1 0 2 $\times/\text{日時}$

2006 年 1 月 2 日
13-06.

- 3 C キーを押します。

C

！注意 年は「西暦年」の下 2 桁を入れます。(2006 → 06)
和暦のときは、和暦年を入れます。
月と日は必ず 2 桁ずつ入れます。(1 ~ 9 → 01 ~ 09)

設定モードの操作について

本機の設定モードの特徴は以下のとおりです。

- ① 設定を階層に分けて、その階層をたどることで行ないたい設定に入る
- ② 階層ごとにガイダンスを表示し、次に行なう操作などを案内する
- ③ 設定される内容に応じて表示内容を変更し、変更したいアイテムやキャラクタ入力などが簡単にできる。

ここでは、設定モードで使用されるの一般的な表示やキーについて、例を用いて説明します。

 **ポイント** 示したのは設定1における表示例ですが、他の設定項目に付いてもほとんど同じです。

2006年 1月 1日 (土) 12:34 PM 000123 レシート	
設定1	
0	
設定1	
01. 商品単価	▲
02. 簡易設定	▲
03. 取引キー	▼
No. 指定	

2006年 1月 1日 (土) 12:34 PM 000123 レシート	
設定1	
0	
商品単価	
01. 個別商品	▲
02. レンジ指定	▲
03. 各商品キーへの設定	▼
戻る No. 指定	

2006年 1月 1日 (土) 12:34 PM 000123 レシート	
設定1	
0	
個別商品	
01. PLU	▲
02. PLU 2nd 単価	▲
03. 部門	▲
04. スキャニング	▼
戻る No. 指定	

2006年 1月 1日 (土) 12:34 PM 000123 レシート OFF @2メニュー(1) 00123456789	
設定1	
0	
個別商品	
PLU	
0001.PLU0001 @100	
0002.PLU0002 @200	
0003.PLU0003 @300	
0004.PLU0004 @0	
0005.PLU0005 @0	
0006.PLU0006 @0	
0007.PLU0007 @0	
0008.PLU0008 @0	
0009.PLU0009 @0	
0010.PLU0010 @0	
0011.PLU0011 @0	
0012.PLU0012 @0	
0013.PLU0013 @0	
0014.PLU0014 @0	
0015.PLU0015 @0	
0016.PLU0016 @0	
0017.PLU0017 @0	
戻る No. 指定	

1. モードウインドウの中の変更したい設定のモードキーを押します。

(ここでは設定1を押した場合を示します)

2. レビュー用エリアに第一階層の内容を表示します。

(ここでは商品単価を押した場合を示します)

-  **ポイント**
- 上下矢印であふれた内容を表示できます
 - 選択したい項目の番号がわかっている場合、項目番号を置数し <No. 指定> キーを押すこともできます
 - <戻る> キーにて一つ前の状態に戻ります

3. レビュー用エリアに第二階層の内容を表示します。

(ここでは個別商品を押した場合を示します)

-  **ポイント**
- 上下矢印であふれた内容を表示できます
 - 選択したい項目の番号がわかっている場合、項目番号を置数し <No. 指定> キーを押すこともできます
 - <戻る> キーにて一つ前の状態に戻ります

4. レビュー用エリアに第三階層の内容を表示します。

(ここではPLUを押した場合を示します)

-  **ポイント**
- 上下矢印であふれた内容を表示できます
 - 選択したい項目の番号がわかっている場合、項目番号を置数し <No. 指定> キーを押すこともできます
 - <戻る> キーにて一つ前の状態に戻ります

5. 表示の向かって右に設定内容(この例ではPLU番号と単価の一覧表)を表示します。

-  **ポイント**
- 単価入力の場合、単価を置数して該当アイテムキーを押します
 - いくつかの選択候補が在る場合、設定したい項目キーを押します、■の付いているのが選択された項目です
 - キャラクタ設定の場合、ここで設定したい項目を選びます(キャラクタ設定キーボードが表示されます)

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

商品単価などを設定する

設定1モードでは、部門やPLUの単価設定、課税方式などの設定を行ないます。

- 設定1モードは以下の構造です。設定したい内容を設定1モード→第一階層→第二階層(→第三階層)とたどり操作します。

モード	第一階層	第二階層	第三階層	内容	最終階層での操作
設定1	商品単価	個別商品	PLU	PLU 個別に単価を設定します	単価を置数して該当アイテムキーを押します
			PLU 2nd 単価	PLU 個別に第2単価を設定します	単価を置数して該当アイテムキーを押します
			部門	部門個別に単価を設定します	単価を置数して該当アイテムキーを押します
			スキャンング	スキャンング PLU 個別に単価などを設定します	ガイダンスに従ってスキャンングなどで PLU を指定し、単価などを入力します
		レンジ	PLU	開始番号と終了番号の間の PLU に同じ単価を設定します	ガイダンスに従って単価、終了番号、開始番号を入力します
			PLU 2nd 単価	開始番号と終了番号の間の PLU に同じ第2単価を設定します	ガイダンスに従って単価、終了番号、開始番号を入力します
			部門	開始番号と終了番号の間の部門に同じ単価を設定します	ガイダンスに従って単価、終了番号、開始番号を入力します
		各商品キーへの設定	(なし)	各商品キーに単価や%レートを設定します	単価などを入力してキーボード上の該当キーを押します
	簡易設定	年号・丸め	(なし)	和暦や丸めを使う場合に設定します	ガイダンスに従って選択用のキーを押します
		レシート発行	(なし)	レシート発行での項目の印字／非印字を設定します	ガイダンスに従って選択用のキーを押します
		領収書	(なし)	領収書上の項目の印字／非印字を設定します	ガイダンスに従って選択用のキーを押します
		課税	(なし)	課税／非課税の状態を各アイテムごとに設定します	ガイダンスに従って選択用のキーを押し、キーボード上の該当キーを押します
	取引キー	一覧から設定	(なし)	各取引キーに単価や%レートを設定します	一覧表が表示されるので、単価などを置数して該当アイテムキーを押します。
		各取引キーへの設定	(なし)	各取引キーに単価や%レートを設定します	単価などを入力してキーボード上の該当キーを押します

商品名やメッセージなどを設定する

設定2

設定2モードでは、部門やPLUの商品名設定、レシートメッセージなどの設定を行ないます。

- 設定2モードは以下の構造です。設定したい内容を設定1モード→第一階層→第二階層(→第三階層)とたどり操作します。

モード	第一階層	第二階層	第三階層	内容	最終階層での操作
設定2	商品名	個別商品	PLU	PLU 個別にキャラクタを設定します	アイテムキーを指定しキャラクタを入力します
			PLU 2nd 単価	PLU 第2単価個別にキャラクタを設定します	アイテムキーを指定しキャラクタを入力します
			サブ部門	サブ部門個別にキャラクタを設定します	アイテムキーを指定しキャラクタを入力します
			部門	部門個別にキャラクタを設定します	アイテムキーを指定しキャラクタを入力します
			グループ	グループ個別にキャラクタを設定します	アイテムキーを指定しキャラクタを入力します
			各商品キーへの設定	それぞれのキーにキャラクタを設定します	アイテムキーを指定しキャラクタを入力します
		レンジ	PLU	指定レンジのPLUに同じキャラクタを設定します	ガイダンスに従ってキャラクタ、終了番号、開始番号を入力します
			PLU 2nd 単価	指定レンジのPLU第2単価に同じキャラクタを設定します	ガイダンスに従ってキャラクタ、終了番号、開始番号を入力します
			サブ部門	指定レンジのサブ部門に同じキャラクタを設定します	ガイダンスに従ってキャラクタ、終了番号、開始番号を入力します
			部門	指定レンジの部門に同じキャラクタを設定します	ガイダンスに従ってキャラクタ、終了番号、開始番号を入力します
			グループ	指定レンジのグループに同じキャラクタを設定します	ガイダンスに従ってキャラクタ、終了番号、開始番号を入力します
	メッセージ	ロゴメッセージ	(なし)	レシートのロゴメッセージ	アイテムキーを指定しキャラクタを入力します
		コマーシャルメッセージ	(なし)	レシートのコマーシャルメッセージ(ロゴの下)	アイテムキーを指定しキャラクタを入力します
		ボトムメッセージ	(なし)	レシートのボトムメッセージ(レシートの下側)	アイテムキーを指定しキャラクタを入力します
		:	:	:	:
		レシートでの住所・電話番号	(なし)	コマーシャルメッセージの上	アイテムキーを指定しキャラクタを入力します
		領収書での住所・電話番号	(なし)	領収書での会社の所在地/電話番号	アイテムキーを指定しキャラクタを入力します
		領収書の表題	(なし)	領収書や領収証など、領収書のタイトル	アイテムキーを指定しキャラクタを入力します
		領収メッセージ	(なし)	領収書の但し書きや取り扱い上の注意事項	アイテムキーを指定しキャラクタを入力します
		領収書用店名ロゴメッセージ	(なし)	領収書上の企業ロゴ用テキスト	アイテムキーを指定しキャラクタを入力します
		:	:	:	:
	その他	固定合計器	(なし)	固定合計器レポートでの各項目名称	アイテムキーを指定しキャラクタを入力します
		取引	(なし)	各取引キーの名称	アイテムキーを指定しキャラクタを入力します
		レジ担当者	(なし)	レジ担当者の名前	アイテムキーを指定しキャラクタを入力します
		:	:	:	:

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

文字の入力について

本機は、数字や記号だけでなく、漢字やカナを含めた文字をきれいな活字（JIS 第一・第二水準の文字）で表示することが（外部プリンタをお使いの場合、印字も）可能です。あらかじめ、PLU に個々の商品名等を設定しておくことにより、レシートなどの印字内容をよりわかり易くすることができます。また、担当者名やストアメッセージなどもきれいな文字で印字することができます。

必要に応じて設定をしてください。

半角文字、全角文字、倍文字、縦倍文字について

文字の大きさには 4 種類あり、通常登録の金額部の《数字の大きさ》を基本とし、これを「半角文字」と呼びます。《内税対象計》等の漢字が「全角文字」（数字 2 文字分の横幅）です。これらの文字の横方向に倍にしたものを「倍文字」と呼びます。さらにレシートに対して、縦方向に倍の大きさにすることが設定で可能です。これを縦倍文字と呼び、倍文字と組み合わせると四倍角の大きさになります。

文字の入力について

文字の入力を受け付ける状態になると自動的にキャラクタ設定キーボード（下図参照）が表示されます。＜かな／カナ＞キーや、＜英数／記号＞キー、＜シフト＞キーによって入力される文字の種類（ひらがな・カタカナ・英文字・数字）などを切り替え、入力できます。また、ひらがなで入力したものは、続いて＜単漢字＞や＜変換＞キーを押すことで、単漢字または単語ごとのかな漢字変換をすることができます。（内蔵するかな漢字変換辞書の登録語数に制限があるため、お客様の希望する漢字への変換ができない場合があります。そのときは、入力したい漢字の読み（音読み・訓読み）を変えて入力し、変換してください。）

●文字設定用のキーボード

文字の設定をする時には、キーボードは以下の様な配列になります。

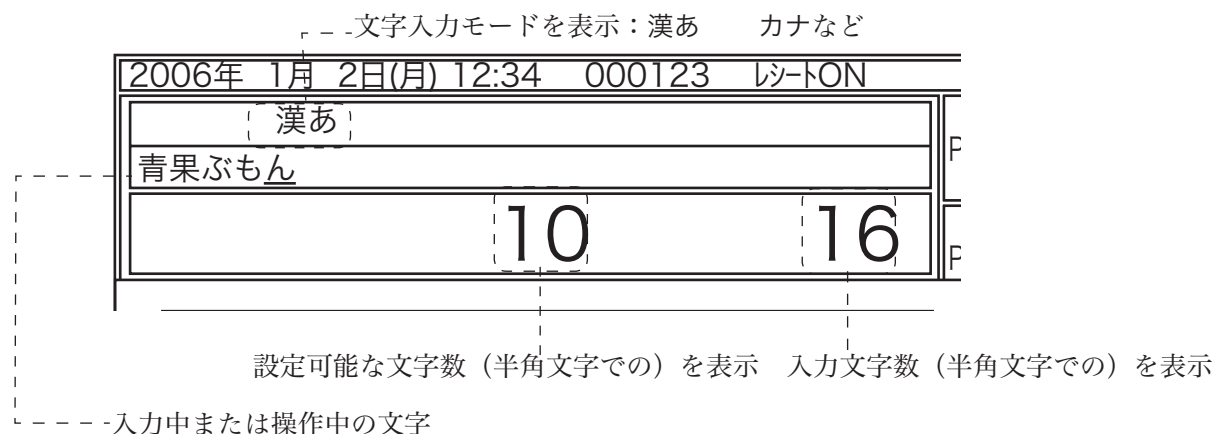
2006年 1月 2日(月) 12:34 000123 レシートON

漢あ						PLU0010	PLU0020	PLU0030	PLU0040	PLU0050	
00						PLU0009	PLU0019	PLU0029	PLU0039	PLU0049	
16											
中止	ん	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ	全文字
横倍	、	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い	一文字 クリア
英数 記号	。	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う	
かな カナ	ゝ	れ	わ	め	へ	ね	て	せ	け	え	決定
シフト	ー	ろ	を	も	ほ	の	と	そ	こ	お	
	無変換	スペース				単漢字 前候補	変換 次候補	変換確定		←	→

●それぞれの釦の機能

- <かな／カナ> 文字入力モードを 全角ひらがな入力：状態表示「漢あ」→ 全角カタカナ入力：状態表示「カナ」→ 半角かな入力：状態表示「かか」→全角ひらがな入力：状態表示「漢あ」→.....に切り替えます。
- <英数／記号> 文字入力モードを 全角英文字：状態表示「A a」→半角英文字：状態表示「ABab」→全角記号：状態表示「A a」→全角英文字：状態表示「A a」→.....に切り替えます。
- <シフト> ひらがなやカタカナ入力で拗音（や、ゆ、よなど）や撥音（っ）、英数入力で小文字、記号入力で他のいろいろな記号を入力したいとき押します。
- <横倍> 倍文字に設定したい文字、または倍文字から元の大きさに戻したい文字の前に入力します。但し倍文字設定できるのは印字用のみで、表示用には設定できず標準の文字（の前に1文字空白の空いたもの）になります。
- <単漢字／前候補> 入力した文字列を単漢字変換します。変換中に前候補を表示します。
- <変換／次候補> 入力した文字列を漢字変換します。変換中は次候補を表示します。
- <無変換> 入力した文字列を変換しないとき押します。
- <←> 文字設定のカーソルを一文字左に動かします。
- <→> 文字設定のカーソルを一文字右に動かします。
- <一文字クリア> 入力した文字や確定した漢字1文字をクリアします。
- <全文字クリア> すでに設定された文字など指定された文字列全体をクリアします。
- <変換確定> 文字列の変換が確定したとき、またはその文字列を無変換にするときに押します。
- <決定> 入力した文字列をキーやメモリに設定するときに押します。
- <中止> キャラクタ入力（設定）を中止するときに押します。

●文字入力時の表示



ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

故障かなと思ったら

こんなときには

エラーの原因や解決方法を示したガイダンス（案内表示）が出ましたら、それに従ってエラー解除をおこない、正しくご使用ください。

また、 キーを押していただくと、いろいろな機能やその使用方法を表示して説明します。
外部プリンタが接続されていれば説明レシートを発行します。併せてご利用ください。

正しく動作しないとき

レジ操作中に、エラー音が“ピーツ”と鳴ることがあります。これは、機械が操作ミスを検出したしるしですが、通常はエラーの自動解除機能によりそのまま操作を続けることができます。

操作ミスのエラーなどを強制的に解除する方法として、 キーを続けて2回押す方法がありますが、このときは以下の注意が必要です。



「登録」または「戻」中に  キーを2回続けて押した場合は、《現金》での売上（戻し）として処理されます。
これを売上から取り消したい場合は、「登録」の場合は「返品処理」を、「戻」の場合は「売上登録」をおこないます。

仕様

型 式	QT-6000
キ ー ボ ー ド 部	タッチパネル方式
表 示 部	本体表示：800 x 600 ドット 液晶表示（バックライト付き）
最 大 演 算 桁 数	置数・預かり金（10 桁）登録（7 桁）合計（10 桁）リピート（6 桁）ノンアド（16 桁） %レート（整数 2 桁+小数 2 桁）税率（整数 2 桁+小数 4 桁）乗算数量（整数 4 桁+小数 3 桁）
時 計 ・ 日 付 機 能	月差 ± 40 秒（通電状態 25℃において） 2089 年までフルオートカレンダー
メ モ リ 保 護	ニッケル水素 2 次電池内蔵 記憶保持 約 30 日 電池寿命 約 5 年
電 源 ・ 消費電力	A C 100 V ± 10 V 50Hz / 60Hz 1.1A
周囲温度・湿度	0℃ ～ 40℃ 10% ～ 85% RH
外 形 寸 法 質 量	幅 343 mm 奥行 ^{（最大）} 327 mm 高さ ^{（最大）} 311 mm 約 5.3 kg（スタンド、電源アダプタ含む）
オ プ シ ョ ン	客用表示セット BT-6060D 客用表示用ケーブル BT-6061CB / 6062CB 外部プリンタ UP-360 外部プリンタ用信号ケーブル PRT-CB-8A / 8B スキャナ ハンドスキャナ：HHS-17 固定スキャナ：GFS-2000S ドローケーブル BT-6031CB PC 接続ケーブル PRL-CB-2 釣銭機 RT-10B-C（接続ケーブル付き） ポイントカード発行機 ABS-231SC / ABS-S31

●ウエルドラインについて

外観にスジのようにみえる箇所がありますが、これは樹脂成形上の“ウエルドライン”と呼ばれるもので、ヒビやキズではありません。強度等も問題なく、ご使用にはまったく支障ありません。

【ご注意】この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用すると、電波障害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な処置を講ずるよう要求されることがあります。

高周波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

本マニュアルの著作権、およびマニュアル中に記載されているソフトウェアに関するすべての権利は、カシオ計算機株式会社が所有しております。カシオ計算機株式会社の書面による同意なしには本マニュアルおよびソフトウェアの一部または全部を問わず、複製し頒布することを禁じます。

本マニュアルおよびソフトウェアは、将来予告なしに変更することがあります。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

用語集

本書で使用している用語について、五十音順に記載しています。
必要に応じて参照してください。

●後レシート発行

通常、レシートの発行をしていないお店で、お客様からレシートを要求された場合、後レシートを発行してお渡します。



●ありだか 在高

ドロアの中にある現金や貸し売り伝票などの合計金額のことです。



●一部現金売り

取引の支払いを現金やクレジット1種類ではなく、一部を現金、一部を商品券などで支払う形式のことをいいます。



●一連番号

レシートの番号です。レシートを発行するごとに1ずつ足されます。



●一括取消

入力ミスなどでレシートを最初からやり直したいときに一括取消をします。



●内税方式（レジスタ）

内掛けの消費税を計算して、お客様からの消費税の預かり額を累計する方式にした、レジスタのことです。



非課税方式レジスタ

●オプション

ご使用方法によっては使っていただくと便利なものを別売で用意させていただいております。それをオプションと呼んでいます。



●期間集計

長い期間（例えば、一週間、旬日、一月など）の売上の合計を知ることができるレポートです。



●客用表示

お客様に商品の登録金額や合計金額などを示すための表示器です。背面表示としても、お客様の見やすい方向に回して使うこともできます。別売オプションです。



●キャラクタ

部門キーやPLU、取引キーやメッセージなどに設定される文字をいいます。



●券売り

商品券売りに使用します。商品券の額面金額を設定しておくことも可能です。



●さかのぼり訂正

商品登録中に、同一レシート中での登録の間違えを訂正することです。



●ジャーナル

営業記録のことです。本機ではジャーナルはメモリ内に電子的に保存されます。（電子ジャーナルと呼びます）

●出金

商品の売上に直接関係のないお金をドロアから出すことです。ドロア内の現金を回収するときなどにお使いください。



●乗算

同じ商品を一度にたくさんお買い上げの場合、買い上げ個数と単価を入力して（掛け算で）合計金額を算出することです。数量×単価または単価×数量の2種類の入力方法を選べます。

 19, 30, 31

●シンボル

表示の状態を示すインジケータやレシート上に印字する略号です。「合計」や「お釣」を表示している状態を示したり、内税の「内」、非課税の「非」などのことを示します。

●信用売り

クレジットカードなど、お釣りが発生しないで支払われる場合の売上げにお使いください。

 44

●スキャニング PLU

JAN コードなどが付いた商品のバーコードを別売のスキャナーで取り込んで、商品登録します。

 34

●精算

業務の終わりに売上金額などをレポートとして発行することです。レジスタの中の売上金額などは（翌日の営業のために）ゼロになります。

 点検
 28, 54 ~ 63

●設定

レジスタの機能を選択したり、パーセント率や単価をレジスタに覚えさせたりすることです。

 単価設定
 65 ~ 69

●単価設定

商品単価をレジスタに覚えさせることです。同じ単価が多く使われる場合、単価設定すると便利です。

 66

●担当者

レジスタを操作している取扱者のことです。レシート上に担当者の番号あるいは名前を印字したり、担当者別の売上額を集計することができます。

 13, 17, 29, 60

●置数

数字打ちです。商品の単価や数量、お客様からの預かり金など数値を入力することです。

 18 ~ 27

●通貨変換

米ドルなどの外貨での支払いを受け入れる場合、日本円での取引合計金額を米ドルに変換したり、預かった米ドル金額を日本円に変換して釣銭計算をします。

 46

●訂正

レジスタに入力した事柄（数字や機能指定）が間違っていた場合、それを取り消すことです。取消ができるときとできないときがあります。

 24

●点検

業務の途中に売上金額などをレポートとして発行することです。レジスタの中の売上金額はそのまま保存されます。

 精算
 54 ~ 63

●登録

レジスタにお買い上げ商品の単価や数量、預かり金などを入力して、レシートを発行するまでの一連の操作のことです。

 18 ~ 27, 30 ~ 53

●日計明細

売上金額などのレポートの一種です。その日の合計（日計）を商品分類や取引形態などに分けて（明細）発行します。

 28

●入金

商品の売上に直接関係のないお金をドロア内に入れることです。釣銭準備などをするときにお使いください。

 39

●値引き

赤札などがあった場合に使用します。赤札上の「～円引」の金額が合計金額から引かれます。

 40

●パーセント計算

割引き・割増しなど、百分率を使って値引き・値増しする金額を計算する方法をいいます。

 割引き
 41

●PLU（ピーエルユー）：Price Look Up の略

プライスルックアップ（単価呼出し）のことです。主にコード指定後の PLU キーによる単価呼出し、またはその登録のことです。PLU に設定されるのは、主に（商品の分類ではなく）個々の商品（単品）です。

 32

●非課税方式（レジスタ）

消費税を計算しないレジスタです。お客様から消費税をお預かりしない場合にお使いください。

 内税方式レジスタ

●品番 PLU

品番で指定される商品を登録するときに用います。

 PLU（ピーエルユー）
 32

●不加算印字

商品コード、お客様番号やクレジットカード番号など、合計金額には関係しない数値を「おぼえ」のために印字することです。

 36

●部門

お店の商品の分類です。例えば、食料品 / 雑貨品 / 日用品、鮮魚 / 精肉 / 青果、お食事 / お飲み物などの分類があります。

 30

●フラット PLU

個々の商品を PLU のようにコード指定するのではなく、一つ一つのキーに割り振ったものです。入力方式は異なりますが、フラット PLU での売上は PLU と同じ扱いになります。

 PLU（ピーエルユー）
 18 ~ 20, 32

●返品

お客様がお買い上げの商品をお返しになったとき、返品処理をしてください。

 26

●奉仕料

奉仕料の必要なお店では、奉仕料を自動計算することができます。



●丸め（5 円丸め／10 円丸め）

合計金額の端数（5 円未満または 10 円未満）が出ないように、それを値引くことです。値引いた金額はお店側の負担になります。



●万円キー（万券キー）

一万円札の預かり時に使用すると、日計明細レポート上に一万円札の枚数が印字されます。



●リピート

同じ商品を一度にたくさんお買い上げの場合、その都度商品単価を入力しないで、部門キーやフラット PLU キーを買い上げ個数分押ししたりして、手軽に登録することです。



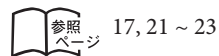
●両替

本来の両替（大きなお金を細かくする）ばかりでなく、商品取引以外にドロアを開ける必要ができたときに両替をします。



●領収書

レシートとは別の書式の領収書が発行できます。



●レシート

お客様にお渡しする領収書代わりの紙券です。



●割り勘

取引の合計金額を人数割りした割り勘を計算できます。



●割引き

全品一律 10%引きなどのときに使用します。全品一律でなくても、商品一つだけに対しても使用することができます。



保証およびアフターサービス

保証とアフターサービス

保証書はよくお読みください

保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
保証書（別に添付しています）は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

修理を依頼されるときは

まず70ページの「故障かなと思ったら」に従って調べていただき、直らないときは次の処置をしてください。

- 保証期間中は……
保証書の規定のとおり、お買い上げの販売店、またはカシオサービスセンターが修理をさせていただきます。
保証書をご用意の上、お客様相談センターへご連絡ください。
- 保証期間を過ぎているときは……
お買い上げの販売店、またはお客様相談センターへご依頼ください。
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

アフターサービスなどについて疑問なことは

お買い上げの販売店、またはお客様相談センターにお問い合わせください。
カシオ製品のアフターサービス業務は、カシオテクノ株式会社が担当いたします。

お客様相談窓口

- 製品の機能、操作などに関するご質問に、お電話でお答えいたします。
- 修理の受付、お電話による問診をいたします。
また、必要に応じて修理の手配をいたします。

カシオレジスターお客様相談センター



0570-001166

市内通話料金のみでご使用いただけます。

携帯電話・PHSなどの場合は、
048-233-7215 をご利用ください。

受付時間： 月曜日～土曜日 AM9:00～PM5:30
(日曜・祝日・年末年始などを除く)

カシオサービスセンター

- | | | |
|--------|-------|--------------------|
| ●北海道札幌 | ●関東多摩 | ●近畿神戸 |
| ●東北盛岡 | ●横浜 | ●中国岡山 |
| ●仙台 | ●新潟 | ●広島 |
| ●関東宇都宮 | ●長野 | ●四国高松 |
| ●水戸 | ●北陸金沢 | ●九州福岡 |
| ●高崎 | ●東海静岡 | ●熊本 |
| ●埼玉 | ●名古屋 | ●鹿児島 |
| ●千葉 | ●近畿京都 | ※その他、26箇所の出張所があります |
| ●東京 | ●大阪 | |

レジスタの回収再資源化について

- カシオ計算機では、2001年4月よりご使用済みとなりましたレジスタの回収・再資源化を有償で行なっております。回収のお申し込み方法など詳しくは下記ホームページをご覧ください。
<http://www.casio.co.jp/csr/env/recycle/pc.html>

店名・住所

販売店（問い合わせ先）を明記しておきましょう

☎ () 担当者